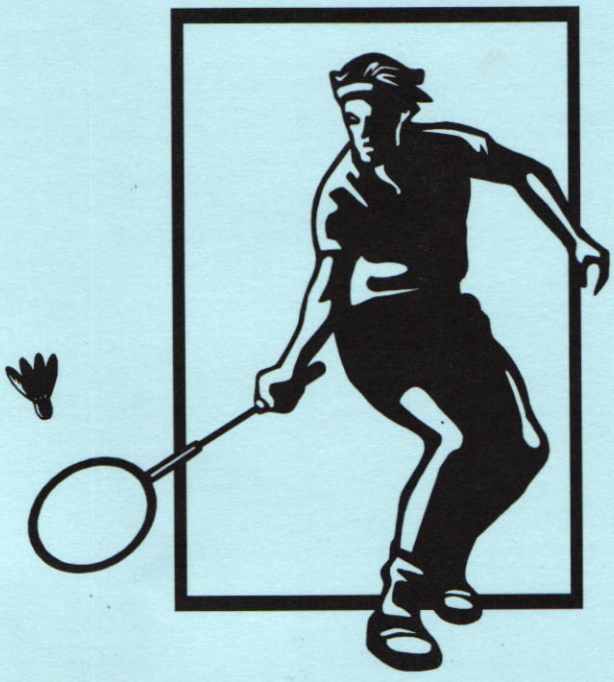
第45回　全国高等専門学校体育大会

第34回　全日本高等専門学校バドミントン選手権大会



大会期日　平成22年8月21日（土）　22日（日）

競技会場　鈴鹿市立体育館

主　　催	(社)全国高等専門学校体育協会 (財)日本バドミントン協会
担当地区	東海北陸地区
担 当 校	富山高等専門学校
開 催 校	鈴鹿工業高等専門学校
主　　管	(社)全国高等専門学校体育協会バドミントン競技専門部 三重県バドミントン協会 鈴鹿工業高等専門学校
後　　援	文部科学省　(財)日本体育協会 三重県　三重県教育委員会　(財)三重県体育協会 鈴鹿市　鈴鹿市教育委員会　(NPO)鈴鹿市体育協会 鈴鹿市バドミントン協会　中日新聞社　三重テレビ放送 ケーブルネット鈴鹿

社団法人全国高等専門学校体育協会マーク

全国高等専門学校体育協会マーク



手は技術を表わす。
手を開いた親指の部分を首、他の４本を翼にして、鳩を表徴している。
鳩は平和と共に伝書鳩の速力と正確さを表徴する。
下の楕円は大地を意味し、技術がしっかりと地についたものであることを求める。
心、技、体の３つが立派に調和した姿を青年諸君に強く期待する。
私はこのような心持でこのマークを作ったのである。

昭和42年　盛夏　　赤　澤　鉞太郎

作家のご紹介

元　京都高等工芸学校助教授
元　京都市染色試験所図案部長

目　　次

社団法人全国高等専門学校体育協会会長あいさつ・・・・・・・・・　1
文部科学大臣　祝辞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
第４５回全国高等専門学校体育大会実行委員長あいさつ・・・・・　3
大　会　役　員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
実　行　委　員　会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
第４５回全国高等専門学校体育大会実施要項・・・・・・・・・・・　8
競技種目・競技日程・開催校・競技会場一覧表・・・・・・・・・・　１１

第45回全国高等専門学校体育大会
第34回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

歓迎のあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
大会日程・式典次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６
大会役員・競技役員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７
実　施　要　項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
競技上・審判上・体育館使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・　２２
大　会　会　場　図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２４
タイムテーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２５
競　技　組　合　わ　せ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２６
選　手　名　簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３２
栄　光　の　記　録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４３

あいさつ



社団法人　全国高等専門学校体育協会

会　長　　赤坂　　裕

このたび，東海北陸を担当地区として開催されます第45回全国高等専門学校体育大会に，全国57校62キャンパスの高等専門学校を代表する学生諸君が集い「心にきざめ！青春の輝き」をスローガンに，盛大なる若人の祭典が繰り広げられますことは，誠に喜びにたえません。

大会は，富山高等専門学校を担当校として，同校並びに石川工業高等専門学校，福井工業高等専門学校，岐阜工業高等専門学校，沼津工業高等専門学校，豊田工業高等専門学校，鳥羽商船高等専門学校，鈴鹿工業高等専門学校，金沢工業高等専門学校及び神戸市立工業高等専門学校の10校を開催校として14種目の競技が行われます。全国8地区の予選を勝ち抜いて本大会出場の栄誉を得られた皆さんが，これまでの厳しい練習で培ってこられた力を遺憾なく発揮され，正々堂々と健闘されるとともに，それぞれの競技を通して友情の輪が育まれることを期待しております。

本大会の目的は，高等専門学校教育の一環として，学生に広くスポーツ実践の機会を与え，技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り，心身ともに健康な学生を育成するとともに，高等専門学校学生相互の親睦を図ることにあります。

参加される皆さん一人ひとりが本大会の目的を念頭におかれ，高等専門学校の学生として，また，スポーツを愛する人間として節度ある行動のもとに，所期の目的を達成されますことを期待します。

終わりになりますが，本大会の開催に当たり多大なるご尽力をいただきました競技開催校の関係者各位に深く感謝いたします。

また，関係各競技団体，ご支援くださいました文部科学省，財団法人日本体育協会，富山県，石川県，福井県，岐阜県，静岡県，愛知県，三重県，富山市，射水市，高岡市，金沢市，福井市，岐阜市，富士市，沼津市，豊田市，鈴鹿市，伊勢市，鳥羽市，津幡町をはじめ，ご協力くださいました多くの皆様に心よりお礼申し上げ，挨拶といたします。

祝　辞



文部科学大臣
川端　達夫

第４５回全国高等専門学校体育大会が、全国各地から選ばれた多数の参加者を得て、盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

本大会への出場を果たされた選手の皆さん、本当におめでとうございます。ここに至るまでの皆さんの懸命な努力に敬意を表します。また同時にこの結果は個人の努力のみならず、日々熱心に皆さんを支えてこられた御家族や指導者をはじめとする関係の皆様の御尽力のたまものであります。

スポーツは、身体能力の向上はもとより、情緒面や知的な発達を促し、コミュニケーション能力や論理的思考力をはぐくむことにも資するものであり、人々に夢や感動を与え、社会のきずなや活力を生みだす役割をも担ってきました。

本大会は、高等専門学校教育の一環として開催され、全国の高等専門学校学生の目指す最高峰の大会として、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な学生を育成することに大きく貢献してきた伝統ある大会です。

選手の皆さんは、日頃の練習の成果を最大限発揮するとともに、全国から集まった仲間と大いに交流を深めてください。本大会への参加が、皆さんの今後の人生における大きな財産となることを期待しております。

終わりに、本大会の開催に尽力された社団法人全国高等専門学校体育協会をはじめとする関係の皆様に深く敬意を表するとともに、本大会の成功を祈念して、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



第４５回全国高等専門学校体育大会

実行委員長　米田　政明

（富山高等専門学校長）

このたび，全国57校62キャンパスの高等専門学校を代表する約2,700名の選手を，主にここ東海北陸地区にお迎えし，第45回全国高等専門学校体育大会を開催できますことは，誠に喜びにたえません。競技開催校を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は，「心にきざめ！青春の輝き」をスローガンに14種目の競技が，富山高等専門学校（陸上，ソフトテニス，柔道），石川工業高等専門学校（硬式野球，テニス），福井工業高等専門学校（卓球，剣道），岐阜工業高等専門学校（バスケットボール），沼津工業高等専門学校（水泳），豊田工業高等専門学校（サッカー），鳥羽商船高等専門学校（バレーボール），鈴鹿工業高等専門学校（バドミントン），金沢工業高等専門学校（ハンドボール）の東海北陸地区9高専，さらに神戸市立工業高等専門学校（ラグビーフットボール）を加え，合計10高専で開催されます。

各地区の代表としてこの全国大会に出場されます選手の皆さんには，日頃の厳しい練習で培った技術，体力，精神力を存分に発揮され，若者らしく，はつらつとした試合を展開されることを期待します。

また，本大会のスローガン「心にきざめ！青春の輝き」には，出場する選手諸君のそれぞれの青春時代の一瞬のきらめきであるかもしれないけれど，輝かしい記憶として永遠に心に残る大会となってほしいという願いが込められています。先にも触れましたとおり，試合にあっては，実力を十分発揮し，正々堂々と健闘されることを希望しますが，さらには，競技を通じて選手間の親睦と交流を一層深め，この大会出場が皆さんにとって生涯忘れ得ない，青春の思い出となることを期待しております。

最後に本大会を開催するにあたり，多大なご支援とご助力を賜りました関係諸機関・団体並びに関係各位に心から感謝申し上げまして歓迎の挨拶といたします。

大　会　役　員

名　誉　会　長

(財) 日本陸上競技連盟会長	河野洋平
(財) 日本バスケットボール協会会長職務代行	麻生太郎
(財) 日本バレーボール協会会長	立木正夫
(財) 日本サッカー協会会長	犬飼基昭
(財) 日本ハンドボール協会会長	渡邊佳英
(財) 日本テニス協会会長	盛田正明
(財) 日本バドミントン協会会長	綿貫民輔

会　長

鹿児島工業高等専門学校長　赤坂　裕

副　会　長

大阪府立工業高等専門学校長	長澤啓行	近畿大学工業高等専門学校長	神野　稔
石川工業高等専門学校長	金岡千嘉男	福井工業高等専門学校長	池田大祐
岐阜工業高等専門学校長	榊原建樹	沼津工業高等専門学校長	柳下福藏
豊田工業高等専門学校長	末松良一	鳥羽商船高等専門学校長	藤田稔彦
鈴鹿工業高等専門学校長	高橋誠記	金沢工業高等専門学校長	山田弘文
神戸市立工業高等専門学校長	黒田勝彦	富山高等専門学校長	米田政明

顧　問

文部科学省高等教育局長	徳永　保	文部科学省スポーツ・青少年局長	布村幸彦
(財) 日本体育協会会長	森　喜朗	(財) 全日本剣道連盟会長	武安義光
(財) 日本水泳連盟会長	佐野和夫		
富山県知事	石井隆一	石川県知事	谷本正憲
岐阜県知事	古田　肇	静岡県知事	川勝平太
愛知県知事	神田真秋	三重県知事	野呂昭彦
富山県教育委員会教育長	東野宗朗	石川県教育委員会教育長	竹中博康
福井県教育委員会教育長	広部正紘	岐阜県教育委員会教育長	松川禮子
静岡県教育委員会教育長	安倍　徹	愛知県教育委員会教育長	今井秀明

兵庫県教育委員会教育長　大西　孝
射水市長　夏野元志
金沢市長　山出保
岐阜市長　細江茂光
沼津市長　栗原裕康
鈴鹿市長　川岸光男
鳥羽市長　木田久主一

射水市教育委員会教育長　結城正斉
金沢市教育委員会教育長　浅香久美子
岐阜市教育委員会教育長　安藤征治
沼津市教育委員会教育長　工藤達朗
鈴鹿市教育委員会教育長　水井健次
鳥羽市教育委員会教育長　齋藤陽二
津幡町教育委員会教育長　早川尚之
(財)石川県体育協会会長　谷本正憲
(財)岐阜県体育協会会長　田口義嘉壽
(財)愛知県体育協会会長　神田真秋

(財)射水市体育協会長　夏野元志
金沢市体育協会会長　米沢寛
岐阜市体育協会会長　村瀬恒治
(NPO)沼津市体育協会会長　加藤眞久
(NPO)鈴鹿市体育協会会長　熊沢逸雄
鳥羽市体育協会会長　亀川洋
富山陸上競技協会理事長　荒木正志
三重県バレーボール協会会長　中川正春
福井県卓球協会会長　堂前廣
福井県剣道連盟会長　土谷靖彦
豊田市サッカー協会会長　渋谷浩平
石川県テニス協会会長　井口英樹
三重県バドミントン協会会長　金森正
伊勢市バレーボール協会会長　伊藤博
高岡市ソフトテニス連盟会長　山口正志
鈴鹿市バドミントン協会理事長　荒木良之
伊豆駿河湾遊泳協会会長　金刺實雄

三重県教育委員会教育長　向井正治
富山市長　森雅志
高岡市長　髙橋正樹
福井市長　東村新一
富士市長　鈴木尚
豊田市長　鈴木公平
伊勢市長　鈴木健一
津幡町長　矢田富郎

富山市教育委員会教育長　麻畠裕之
高岡市教育委員会教育長　氷見哲正
福井市教育委員会教育長　内田高義
富士市教育委員会教育長　平岡彦三
豊田市教育委員会教育長　吉田万佐敏
伊勢市教育委員会教育長　宮崎吉博
神戸市教育委員会教育長　橋口秀志
(財)富山県体育協会会長　石井隆一
(財)福井県体育協会会長　吉田哲也
(財)静岡県体育協会会長　斉藤斗志二
(財)三重県体育協会会長　岩名秀樹
(財)富山市体育協会会長　田中一郎
(財)高岡市体育協会会長　塩谷雄一
(社)福井市体育協会会長　江守清隆
富士市体育協会会長　金刺靖雄
豊田市体育協会会長　小幡鋹伸
伊勢市体育協会会長　濱田典保
津幡町体育協会会長　山崎太市
岐阜県バスケットボール協会会長　荒井強平
富山県ソフトテニス連盟会長　高倉正和
富山県柔道連盟会長　橘川謙三
愛知県サッカー協会会長　鈴木登
石川県ハンドボール協会会長　米谷半平
金沢市テニス協会会長　梁井宏
静岡県水泳連盟会長　宮城島安宏
鳥羽市バレーボール協会会長　徳田享
石川県高等学校野球連盟会長　松井廣
沼津水泳連盟会長　川崎勲

参与

釧路工業高等専門学校長　岸浪建史
苫小牧工業高等専門学校長　秋山俊彦
茨城工業高等専門学校長　角田幸紀
大島商船高等専門学校長　久保雅義
大分工業高等専門学校長　大城桂作

八戸工業高等専門学校長　井口泰孝
明石工業高等専門学校長　京兼純
鶴岡工業高等専門学校長　横山正明
和歌山工業高等専門学校長　堀江振一郎
弓削商船高等専門学校長　落合敏邦

実　行　委　員　会

実行委員長

富山高等専門学校長　　米　田　政　明

副　委　員　長

石川工業高等専門学校長	金岡千嘉男	福井工業高等専門学校長	池田大祐
岐阜工業高等専門学校長	榊原建樹	沼津工業高等専門学校長	柳下福藏
豊田工業高等専門学校長	末松良一	鳥羽商船高等専門学校長	藤田稔彦
鈴鹿工業高等専門学校長	高橋誠記	金沢工業高等専門学校長	山田弘文
神戸市立工業高等専門学校長	黒田勝彦	富山高等専門学校副校長（射水）	成瀬喜則
富山高等専門学校学生主事（射水）	新開純子		

委　　員

石川工業高等専門学校学生主事	川原繁樹	福井工業高等専門学校学生主事	上島晃智
岐阜工業高等専門学校学生主事	吉村優治	沼津工業高等専門学校学生主事	蓮實文彦
豊田工業高等専門学校学生主事	中嶋清実	鳥羽商船高等専門学校学生主事	伊藤文雄
鈴鹿工業高等専門学校学生主事	西岡將美	金沢工業高等専門学校学生主事	瀧本明弘
富山高等専門学校学生主事（本郷）	川淵浩之	神戸市立工業高等専門学校学生主事	中川一穂
石川工業高等専門学校体育主任	北田耕司	福井工業高等専門学校体育主任	島田茂
岐阜工業高等専門学校体育主任	久世早苗	沼津工業高等専門学校体育主任	佐藤誠
豊田工業高等専門学校体育主任	伊藤道郎	鳥羽商船高等専門学校体育主任	山田英生
鈴鹿工業高等専門学校体育主任	細野信幸	金沢工業高等専門学校体育主任	瀧本明弘
神戸市立工業高等専門学校体育主任	寺田雅裕	富山高等専門学校体育主任（本郷）	松井紳一郎
富山高等専門学校体育主任（射水）	金子龍一	石川工業高等専門学校体育教員	岩竹淳
石川工業高等専門学校事務部長	草間忠明	福井工業高等専門学校事務部長	武田良正
岐阜工業高等専門学校事務部長	平野春吉	沼津工業高等専門学校事務部長	奥野芳明
豊田工業高等専門学校事務部長	山本敏文	鳥羽商船高等専門学校事務部長	馬淵憲治
鈴鹿工業高等専門学校事務部長	宇和川孝	金沢工業高等専門学校事務局長	山岸徹
神戸市立工業高等専門学校事務室長	矢内隆夫	富山高等専門学校事務部長	飯嶋裕一
石川工業高等専門学校学生課長	坂野利宏	福井工業高等専門学校学生課長	橘田良一
岐阜工業高等専門学校学生課長	和田裕司	沼津工業高等専門学校学生課長	山添均
豊田工業高等専門学校学生課長	宇野裕之	鳥羽商船高等専門学校学生課長	上西浩司
鈴鹿工業高等専門学校学生課長	坂口等	富山高等専門学校学務課長	梅村智文
富山高等専門学校学生課長	伊藤幹雄		

競　技　部

部　長	富山高等専門学校（射水）	金　子　龍　一	副部長	富山高等専門学校（本郷）	松　井　紳一郎
副部長	石川工業高等専門学校	北　田　耕　司	〃	福井工業高等専門学校	島　田　　茂
〃	岐阜工業高等専門学校	久　世　早　苗	〃	沼津工業高等専門学校	佐　藤　　誠
〃	豊田工業高等専門学校	伊　藤　道　郎	〃	鳥羽商船高等専門学校	山　田　英　生
〃	鈴鹿工業高等専門学校	細　野　信　幸	〃	金沢工業高等専門学校	瀧　本　明　弘
〃	神戸市立工業高等専門学校	寺　田　雅　裕			
委員	神戸市立工業高等専門学校	中　川　一　穂	委員	神戸市立工業高等専門学校	小森田　　徹
〃	神戸市立工業高等専門学校	春　名　　桂	〃	石川工業高等専門学校	岩　竹　　淳
〃	福井工業高等専門学校	東　　章　弘	〃	福井工業高等専門学校	山　田　孝　禎
〃	岐阜工業高等専門学校	山　本　浩　貴	〃	岐阜工業高等専門学校	麻　草　　淳
〃	沼津工業高等専門学校	渡　邉　志保美	〃	鳥羽商船高等専門学校	重　永　貴　博
〃	鈴鹿工業高等専門学校	舩　越　一　彦	〃	鈴鹿工業高等専門学校	森　　誠　護

種目別競技委員

バドミントン

委員長	鈴鹿工業高等専門学校	長　原　　滋
委　員	大島商船高等専門学校	杉　村　佳　昭
〃	富山高等専門学校（本郷）	安　田　賢　生
〃	鈴鹿工業高等専門学校	奥　野　正　明
〃	〃	丹　波　之　宏

第45回（平成22年度）全国高等専門学校体育大会実施要項

1．開催趣旨

全国高等専門学校体育大会は，高等専門学校教育の一環として，学生に広くスポーツ実践の機会を与え，技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り，心身ともに健康な学生を育成するとともに高専相互の親睦を図ることを目的として開催する。

2．主　　催

社団法人　全国高等専門学校体育協会
財団法人　日本陸上競技連盟
財団法人　日本バスケットボール協会
財団法人　日本バレーボール協会
財団法人　日本サッカー協会
財団法人　日本ラグビーフットボール協会
財団法人　日本ハンドボール協会
財団法人　日本テニス協会
財団法人　日本バドミントン協会

3．主　　管

（社）全国高等専門学校体育協会陸上競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会バスケットボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会バレーボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会ソフトテニス競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会卓球競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会柔道競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会剣道競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会野球競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会サッカー競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会ラグビーフットボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会ハンドボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会テニス競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会バドミントン競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会水泳競技専門部，全国高等専門学校サッカー連盟，関西ラグビーフットボール協会

富山陸上競技協会，岐阜県バスケットボール協会，三重県バレーボール協会，富山県ソフトテニス連盟，福井県卓球協会，富山県柔道連盟，福井県剣道連盟，愛知県サッカー協会，豊田市サッカー協会，兵庫県ラグビーフットボール協会，石川県ハンドボール協会，石川県テニス協会，金沢市テニス協会，三重県バドミントン協会，静岡県水泳連盟

4．後　　援

文部科学省
（財）日本体育協会，（財）日本ソフトテニス連盟，（財）日本卓球協会，（財）全日本柔道連盟
（財）全日本剣道連盟，（財）日本水泳連盟
富山県，石川県，福井県，岐阜県，静岡県，愛知県，三重県
富山県教育委員会，石川県教育委員会，福井県教育委員会，岐阜県教育委員会，静岡県教育委員会，愛知県教育委員会，三重県教育委員会，兵庫県教育委員会
富山市，射水市，高岡市，金沢市，福井市，岐阜市，富士市，沼津市，豊田市，鈴鹿市，伊勢市，鳥羽市，津幡町
富山市教育委員会，射水市教育委員会，高岡市教育委員会，金沢市教育委員会，福井市教育委員会，岐阜市教育委員会，富士市教育委員会，沼津市教育委員会，豊田市教育委員会，鈴鹿市教育委員会，伊勢市教育委員会，鳥羽市教育委員会，神戸市教育委員会，津幡町教育委員会
（財）富山県体育協会，（財）石川県体育協会，（財）福井県体育協会，（財）岐阜県体育協会，

（財）静岡県体育協会，（財）愛知県体育協会，（財）三重県体育協会
（財）富山市体育協会，(財)射水市体育協会，(財)高岡市体育協会，金沢市体育協会，(社)福井市体育協会，岐阜市体育協会，富士市体育協会，(NPO)沼津市体育協会，(財)豊田市体育協会，(NPO)鈴鹿市体育協会，伊勢市体育協会，鳥羽市体育協会，津幡町体育協会

伊勢市バレーボール協会，鳥羽市バレーボール協会，高岡市ソフトテニス連盟，石川県野球協会，金沢市野球協会，石川県高等学校野球連盟，鈴鹿市バドミントン協会，沼津水泳連盟，伊豆駿河湾游泳協会

朝日新聞社，毎日新聞社，読売新聞社，産經新聞社，日本経済新聞社，日刊工業新聞社，日本工業新聞新社，共同通信社，文教ニュース社，ＮＨＫ，北日本新聞社，富山新聞社，北陸中日新聞，北國新聞社，静岡新聞社・静岡放送，沼津朝日新聞社，中日新聞社，伊勢新聞社，テレビ静岡，あさひテレビ，静岡第一テレビ，福井新聞社，FBC福井放送，福井テレビ，北日本放送，富山テレビ放送，チューリップテレビ，岐阜新聞・岐阜放送，ひまわりネットワーク，三重テレビ放送，ケーブルネット鈴鹿，アイティービー

5．**担当地区**　東海北陸地区

6．**担 当 校**　富山高等専門学校（射水キャンパス）

7．**開 催 校**
富山高等専門学校，石川工業高等専門学校，福井工業高等専門学校，岐阜工業高等専門学校
沼津工業高等専門学校，豊田工業高等専門学校，鳥羽商船高等専門学校，鈴鹿工業高等専門学校
金沢工業高等専門学校，神戸市立工業高等専門学校

8．**大会期日**
平成２２年８月１１日（水）～２５日（水）
平成２３年１月４日（火）・５日（水）・７日（金）・９日（日）
（冬季は，ラグビーフットボール競技のみ）

9．**競技種目・競技日程・競技開催校・競技会場**　一覧表のとおり

10．**事務局**
第45回全国高等専門学校体育大会事務局を，富山高等専門学校（射水キャンパス）内に置く。
各種目ごとの事務局は該当競技開催校に置く。

11．**競技方法**　各種目別競技実施要項による。

12．**参加資格及び参加人数**
全国高等専門学校体育大会開催規則(制定 平成６年３月２９日総会)及び各種目別競技実施要項による。

13. 表　　彰

全国高等専門学校体育大会開催規則(制定 平成６年３月２９日総会)及び各種目別競技実施要項による。

14. 参加申込方法　　各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

15. 競技の組合せ　　各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

16. 選手の変更　　各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

17. 開会式及び閉会式

(1) 総合開会式は実施しない。

(2) 種目別開会式及び閉会式については，各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

18. 打合せのための時間

各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

19. 分担金及び参加料

(1) 分担金

分担金は，１校当たり225,000円とし，別途，社団法人全国高等専門学校体育協会事務局から請求書が送付されるので，それにより社団法人全国高等専門学校体育協会事務局に納付する。

(2) 参加料

ア．団体戦は，各種目別競技実施要項記載の金額とする。１チーム当たりの金額は，「1,800円×最大登録選手数」により積算する。（ただし，ラグビーフットボールは，１チーム当たり32,500円とする。）

イ．個人戦は，選手１人当たり1,800円とする。

ウ．団体戦に参加した選手が個人戦に参加する場合は，重複して参加料を徴収しない。

エ．納付は，各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。なお，既納の参加料は返還しない。

20. 宿　　舎　　宿舎の斡旋を希望する学校には，競技開催校で斡旋する。

21. 個人情報の取扱い

（１）競技結果について，個人名などをホームページ，報道等に公表して欲しくない者は，学校を通して競技開催校事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は，公表します。

（２）「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき，大会参加申込書等により取得した個人情報は，大会運営，結果公表等の目的以外には使用いたしません。

22. そ の 他

(1) 選手の競技中の事故については，主催者側で応急処置を施すが，その後の処置は当該校で行うこと。

(2) 選手は，必ず健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。

(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

第 45 回 全国高等専門学校体育大会
競技種目・競技日程・開催校・競技会場一覧表

競技種目		競技日程	開催校	競技会場
陸上競技		平成22年 8月11日(水)～12日(木)	富山高等専門学校	富山県総合運動公園陸上競技場
バスケットボール	男子	平成22年 8月21日(土)～22日(日)	岐阜工業高等専門学校	岐阜メモリアルセンター 「で愛ドーム」及び「ふれ愛ドーム」
	女子	平成22年 8月21日(土)～22日(日)	岐阜工業高等専門学校	岐阜メモリアルセンター 「で愛ドーム」及び「ふれ愛ドーム」
バレーボール	男子	平成22年 8月21日(土)～22日(日)	鳥羽商船高等専門学校	三重県営サンアリーナ
	女子	平成22年 8月21日(土)～22日(日)	鳥羽商船高等専門学校	三重県営サンアリーナ
ソフトテニス		平成22年 8月24日(火)～25日(水)	富山高等専門学校	晴天時:高岡スポーツコア高岡市テニスコート 雨天時:高岡市竹平記念体育館 高岡市民体育館
卓　球		平成22年 8月21日(土)～22日(日)	福井工業高等専門学校	福井県営体育館
柔　道		平成22年 8月20日(金)	富山高等専門学校	アルビス小杉総合体育センター
剣　道		平成22年 8月22日(日)	福井工業高等専門学校	福井県立武道館
硬式野球		平成22年 8月20日(金)～21日(土)	石川工業高等専門学校	石川県立野球場 金沢市民野球場 津幡運動公園野球場
サッカー		平成22年 8月21日(土)～24日(火)	豊田工業高等専門学校	豊田市運動公園陸上競技場 豊田市運動公園球技場 愛知県口論義運動公園蹴球場
ラグビーフットボール		平成23年 1月4日(火)、1月5日(水) 1月7日(金)、1月9日(日)	神戸市立工業高等専門学校	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
ハンドボール		平成22年 8月18日(水)～19日(木)	金沢工業高等専門学校	いしかわ総合スポーツセンター
テニス		平成22年 8月20日(金)～22日(日)	石川工業高等専門学校	晴天時:石川県西部緑地公園テニスコート 雨天時:いしかわ総合スポーツセンター
バドミントン		平成22年 8月21日(土)～22日(日)	鈴鹿工業高等専門学校	鈴鹿市立体育館
水　泳		平成22年 8月22日(日)	沼津工業高等専門学校	静岡県富士水泳場

第45回全国高等専門学校体育大会

第34回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

歓迎の挨拶



鈴鹿工業高等専門学校校長

高　橋　誠　記

第45回全国高等専門学校体育大会は、東海・北陸地区の富山高専を主管校とし、域内の9高専が担当して開催されます。鈴鹿高専では、全部で14の競技種目のうち、第34回を迎える全日本高等専門学校バドミントン選手権大会競技の開催校として、8月21日と22日の2日間、鈴鹿市立体育館での大会運営を担当させていただきます。

今回の大会は、全国8つの地区から、団体戦は男女各12校、個人戦シングルスは、男子が13校から16名、女子が12校から16名、ダブルスは、男女とも14校から16組がそれぞれ選抜され、頂点を目指して、文字通り「あつい」闘いが繰り広げられることになりました。

今大会に出場を果たした選手と関係者の皆さんに、心から祝福申し上げます。日頃の練習の成果を存分に発揮し、一緒に練習してきた仲間や、地区大会を競ったライバルとともに闘うという気概をもって試合に臨んでください。そして、試合を離れたら、対戦相手や他校の選手との交流にも努めてください。全国各地から集まった高専生相互の親睦を図ることも大会の重要な目的の一つです。

また、バドミントン競技は、持久力と瞬発力が併せ要求されるスポーツと言われます。選手の皆さんに対しては老婆心になりますが、油断することなく、十分な準備運動と水分補給をお願いします。

鈴鹿市は、西の方角にそびえる鈴鹿山系に由来する地名であり、人口は約20万人、本田技研を中心とする自動車関連産業とともに、お茶の生産も盛んで「緑の工都」を標榜しています。F1日本グランプリが開催される鈴鹿サーキットがあり、「モータースポーツのまち」としても知られます。学生の皆さんには、観光の十分なゆとりはないと思いますが、同じ志を持って勉学や心身の鍛錬に努める仲間の町として、想像力を働かせていただければ幸いです。

最後に、本大会の準備や会場設営・大会運営に関して多大な御理解と御協力を賜りました多くの関係者の皆様に改めてお礼を申し上げ、挨拶とします。

あ　い　さ　つ



財団法人　日本バドミントン協会
会長　**綿　貫　民　輔**

第３４回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会が、「自動車のまち」フォーミュラ・ニッポンで有名な鈴鹿市で開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

また、鈴鹿市は三重県北部に位置し、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈に囲まれた自然環境の中にあり、農・水産業が盛んである一方、伊勢型紙と鈴鹿墨など伝統産業も脈々と受け継がれていると聞き及んでおります。

全国各地区の予選を勝ち抜かれ、地区の代表として参加される選手諸君が、本大会におきまして日頃の練習の成果を充分に発揮され、全力を尽くし、輝かしい成績を上げられることを心より期待しております。

バドミントン競技は、一昨年の北京オリンピックから大変な注目を集めて、皆様方に今後ますますの発展を期待されていることは、日本バドミントン協会としても大変嬉しく思っている次第です。

本大会は、競技技術の向上を図る場であることはもちろん、健全なスポーツ精神を培う場、そしてお互いの親睦を深める場でもあります。勝敗にこだわることなく、この大会を通じて高等専門学校相互の親睦や交流が一層深められ、さらに本大会で得られました友情や交流などが今後の選手諸君の人生の中で生かされることを願ってやみません。

おわりに、本大会の開催にあたりまして御尽力いただきました関係者の皆様に深く感謝の意を表しますとともに、本大会の御成功、今後ますます御発展を心よりお祈り申し上げまして、あいさつといたします。

歓迎のことば



三重県バドミントン協会
会長　金　森　　正

第４５回全国高等専門学校体育大会第３４回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会がここ三重の地で開催の運びとなりましたことを大変光栄に存じます。また、全国各地の予選を突破された選手、監督、コーチの皆様を心から歓迎申し上げますとともに、充実した大会になることを願ってやみません。

三重県におきましても、本県出身の小椋久美子さんの活躍により、バドミントン競技に対する関心が高まっており、競技人口も飛躍的に増加しております。

このような中、本大会に参加される選手の皆様には、日頃の練習の成果を充分に発揮していただくとともに、互いに交流を深め、友情の輪をさらに広げられて、今大会が思い出に残るすばらしい大会となりますことを念願しております。

開催地鈴鹿市は、モータースポーツのメッカ鈴鹿サーキットを擁し、自動車産業が盛んなところであります。折角の機会ですので時間がございましたらお立ち寄りいただき、その様子をご堪能いただけたら幸甚の極みです。

終わりに、本大会を開催するにあたり、多大なご支援・ご協力を賜りました関係各位に心から感謝申し上げ、歓迎のことばといたします。

大 会 日 程

［会　議］　　８月２０日（金）　　１６：００～　　代表者会議

［競　技］　　鈴鹿市立体育館

８月２１日（土）　　８：００　開場
９：００　開会式
９：４０　競技開始　　団体戦　　個人戦（複）

８月２２日（日）　　８：００　開場
９：２０　競技開始　　個人戦（単）
競技終了後　閉会式

式 典 次 第

開会式
１．　開式のことば
２．　開会宣言
３．　文部科学大臣杯返還及び受賞章授与
４．　（財）日本バドミントン協会楯返還及び受賞章授与
５．　主催者あいさつ
６．　開催校あいさつ
７．　競技上の注意
８．　選手宣誓
９．　閉式のことば

閉会式
１．　開式のことば
２．　成績発表
３．　表彰
４．　大会講評
５．　開催校あいさつ
６．　閉会宣言
７．　閉式のことば

大 会 役 員

大会名誉会長	(財)日本バドミントン協会会長	綿貫　民輔
大 会 会 長	(社)全国高等専門学校体育協会会長	赤坂　　裕
大会副会長	(財)日本バドミントン協会副会長	三宅　祐司
	(財)日本バドミントン協会副会長	籾井　勝人
	(財)日本バドミントン協会副会長・専務理事	関根　義雄
	三重県バドミントン協会会長	金森　　正

大 会 顧 問	森　　喜朗	関谷　勝嗣	森田　　一	林　　芳正
	市川　一朗	加藤　三夫	村上　忠治	八木橋伸夫
	佐藤　　保	塩川　　甫	橋本　角市	相場　清一
	権田　正一	丸山　嘉久	植田　博宣	原　二三雄
	清水規矩雄	平田登志郎	青木　昭二	毛利　清志
	中島　寿禧	内多小五郎	小宮　淳宏	吹田　修一
	牧野　　武	村山　幸雄	戸田　清一	濵中　　誠
	福岡　幸一	伊豆　　晃	岡本　武利	本郷　節生
	今北　基夫	菊地　利明	野村　嘉明	日高　　壯
	渡辺　成雄	里見　光徳	山根　　怜	佐藤　芳朗
	竹林　克彦	油井　秀男	木村　　寛	遠井　稔男
	岡村　英男	川島　一郎	富田　善明	板垣　隆房
	星野　忠男	野呂　昭彦	奥山　達生	荒木　良之

大 会 参 与	藤本　　滋	藤原　和文	加藤　寛治	原　　紀征
	鈴木　勝之	藤原　　航		

大会委員長	鈴鹿工業高等専門学校長	高橋　誠記

大会副委員長	(財)日本バドミントン協会理事	上原　信彦
	(社)全国高等専門学校体育協会	杉村　佳昭
	三重県バドミントン協会理事長	服部　久生
	鈴鹿工業高等専門学校学生主事	西岡　将美
	鈴鹿工業高等専門学校教務主事	桑原　裕史
	鈴鹿工業高等専門学校事務部長	宇和川　孝

競 技 役 員

競技役員長	(財)日本バドミントン協会	後藤 幸孝
総務部長	三重県バドミントン協会理事長	服部 久生
総務副部長	鈴鹿工業高等専門学校	長原 滋
	鈴鹿工業高等専門学校学生課長	坂口 等
	三重県バドミントン協会理事	岩井 道子
	鈴鹿市バドミントン協会	大川 智子

総務委員	奥野 正明	丹波 之宏	柴川 芳範	末崎富士子
	河野 純也	佐脇満喜子	上野 雅人	藤田 時子
	柳瀬 智紀	舘 よね子	井上 晶弘	山田 太
	前田 剛	森川 哲	米倉 広幸	大井百合子
	片寄 由希			

競技審判部長	(財)日本バドミントン協会	川上 隆庸
競技審判副部長	三重県バドミントン協会	濱口 輝美
	三重県バドミントン協会	乾 恵子

審判委員	荒木 良之	辻 広行	山敷 貞治	高井竜之介
	佐藤 滋晃	向井 孝文	松村 司	出口 広明
	武藤 大和	森山 唯史	長谷川勇吾	寺山 勇
	濱口 将也	中島 浩幸	山地 哲也	小林 豊
	伊藤ひとみ	乾 アイ子	加藤ひとみ	角脇 洋子
	鈴木 美起	中村かおり	東 エミ	前川 香枝
	山野 啓子	西村 孝子	森川 和代	加藤 由紀
	廣 妙子	岩井 道子	齋藤 ゆか	南 泰子
	安藤 温子	青山 早苗	吉岡 美帆	小野ちづ子
	川口 真紀	岡田 恵子	箕田 敬子	竹内美栄子
	朝日奈正光	井上 鉄也	澤口 達哉	濱口 久克
	白石 郁子	倉田 学	大西 優揮	前田 達憲

医務係	毛利 好子
競技補助員	鈴鹿工業高等専門学校バドミントン部員

第４５回全国高等専門学校体育大会
第３４回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会競技実施要項

1　主　　催　(社)全国高等専門学校体育協会、(財)日本バドミントン協会

2　主　　管　(社)全国高等専門学校体育協会バドミントン競技専門部
三重県バドミントン協会
鈴鹿工業高等専門学校

3　後　　援　文部科学省、(財)日本体育協会、三重県、三重県教育委員会、(財)三重県体育協会、鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会、(NPO) 鈴鹿市体育協会、鈴鹿市バドミントン協会、中日新聞社、三重テレビ放送、ケーブルネット鈴鹿

4　期　　日　平成２２年８月２１日（土）・２２日（日）

5　会　　場　鈴鹿市立体育館
〒510-0231　鈴鹿市江島台1丁目1番1号
TEL 059-387-6006

6　種　　目　団体戦
個人戦　男子シングルス、男子ダブルス、女子シングルス、女子ダブルス

7　団体戦のチーム構成人員　監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手８名以内
ただし、欠員を生じ３名以下になった場合は失格とする。

8　参加資格　（１）申込み期日迄に平成２２年度(財)日本バドミントン協会に登録を完了した者で、学校長が出場を認めた者とする。
（２）団体戦、個人戦とも各地区から選抜されたチーム又は選手とし、これに開催校の出場を加える。

地区割り、選抜数及び開催校出場枠は下記のとおりとする。

地区名	団体戦	男子個人戦		女子個人戦	
		単	複	単	複
北海道	１チーム	１名	１組	１名	１組
東北	１チーム	２名	２組	２名	２組
関東・信越	２チーム	２名	２組	２名	２組
東海・北陸	２チーム	２名	２組	２名	２組
近畿	１チーム	２名	２組	２名	２組
中国	１チーム	２名	２組	２名	２組
四国	１チーム	２名	２組	２名	２組
九州沖縄	２チーム	２名	２組	２名	２組
開催校	１チーム	１名	１組	１名	１組
計	１２チーム	１６名	１６組	１６名	１６組

9　競技規則　平成２２年度(財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程・同公認審判員規程による。

10　競技方法　（１）各種目ともトーナメント方式により優勝を決定する。
なお、３位決定戦は行わない。
（２）団体戦は１複２単とし、複から試合を行う。
ただし、同一選手が同一対抗内に於いて重複することはできない。

（３）団体戦は、各チームの初回戦に限り、１複２単の３試合を行い、以降は勝敗決定後を打ち切りとする。

11　使用用器具　（財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び同平成２２年度第一種検定合格水鳥球を使用する。

12　組み合わせ及び抽選　組み合わせ抽選は、本大会実施要項及び平成２２年度（財）日本バドミントン協会大会運営規程に拠り、競技役員長（レフェリー）の指示により、本大会実行委員会及び三重県バドミントン協会役員の責任に於いて７月３１日（土）に行う。

13　表彰　団体戦、個人戦とも第１位から第３位までを表彰する。
優勝者に（財）日本バドミントン協会の金メダルを授与する。

14　参加料　団体１チーム当たり14,400円、選手（団体戦出場者を除く）１人当たり1,800円とし、参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。
なお、既納の参加料は返還しない。

振込口座
金融機関名　百五銀行　旭が丘支店
口座種別　普通預金
口座番号　３２０５０８
口座名　第４５回全国高専体育大会事務局
鈴鹿工業高等専門学校　学生課長　坂口　等

15　参加申込　（１）申込期限　平成２２年７月２６日（月）必着
（２）申込先
〒510-0294
鈴鹿市白子町
鈴鹿工業高等専門学校 学生課
第４５回全国高等専門学校体育大会
第３４回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会事務局
TEL 059-368-1732　FAX 059-368-1738
E-mail　gkska@jim.suzuka-ct.ac.jp
（３）申込方法
所定の参加申込み用紙に必要事項を記入の上、２部作成し上記事務局宛送付すること。

16　代表者会議　（１）日時　平成２２年８月２０日（金）１６時から
（２）場所　鈴鹿市立体育館会議室
（３）出席者　監督及び主将，大会役員等

17　練習　（１）日時　平成２２年８月２０日（金）１３時から１７時
（２）場所　鈴鹿市立体育館

18　開会式及び閉会式　（１）開会式　平成２２年８月２１日（土）９時　競技会場で行う。
（２）閉会式　平成２２年８月２２日（日）競技終了後，同会場で行う。

19　宿舎　別途通知し斡旋する。

20　備考　（１）服装
競技時の服装（ユニフォーム）は、白色又は色つき着衣を使用する場合は（財）日本バドミントン協会審査合格品とする。

①選手の上衣の背面中央に縦１５㎝、横３０㎝程度の大きさで、学校名と選手の姓又は都道府県名と学校名が明瞭に区別できる配色で明示する。
②開会式、閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装（ユニフォーム）又はトレーニングウエアとする。

（２）応急処置等
①試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は各学校及び各自で行うこと。
②健康保険証等は、各自で準備しておくこと。
③独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

（３）大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局（gkska@jim.suzuka-ct.ac.jp）に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。
大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

（４）（財）日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
①（開催地の）ゴミの分別収集に協力してください。
②（宿泊先の）部屋から出るときには、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

競技上の注意

1. 本大会は平成２２年度（財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程並びに同公認審判員規程に基づいて実施します。
2. 各校代表者は来場時に会場で受付を済ませて下さい。
3. 大会前日及び当日の練習は地区ごとにコートを指定します。
4. いずれの種目もトーナメント戦とします。３位決定戦は行いません。優勝、準優勝、３位を表彰します。
5. 選手は試合のコールから５分以内に選手集合場所に集合して下さい。主審の誘導でコートに入ります。コールから５分以上経過しても選手集合場所に来ない場合は棄権となる場合があります。
6. 競技中のコート又はコート周辺に携帯電話を持ち込まないで下さい。
7. 競技中は、コールのあった当該選手を除き、競技場内での練習は認めません。
8. 試合を開始する前に、団体戦では各校に３分の練習時間、個人戦では初戦に限り３分の練習時間を設けます。
9. 競技進行状況により、試合開始時刻或いはコートを変更する場合があります。
10. 競技中、各プレーヤーは上衣に学校名及び選手名又は都道府県名と学校名を明示して下さい。
11. 団体戦のオーダー用紙は初戦分を代表者会議で、それ以降の分は主審が試合終了時に配布します。初戦分は８：４０に、それ以降については試合予定時間の３０分前を目安に放送をしますので、直ちにオーダー用紙を本部に持参して下さい。
12. 団体戦は１複２単とし、複から試合を行います。ただし、同一選手が同一対抗内に於いて重複することはできません。また、各校の初戦に限り１複２単の３試合を行い、以降は勝敗決定後を打ち切りとします。
13. 団体戦は、時間の都合上複数のコートで同時に行います。
14. 試合が連続する場合、１０分の休憩時間を設けます。
15. インターバル中、コートに入れるのは当該選手のほかベンチ入りしている２人までとしますが、「２０秒」のコールがなされたら、選手以外の方は速やかにコートから離れて下さい。
16. 試合終了時には、勝敗に関係なく主審及びサービスジャッジと握手するよう心がけて下さい。

審判上の注意

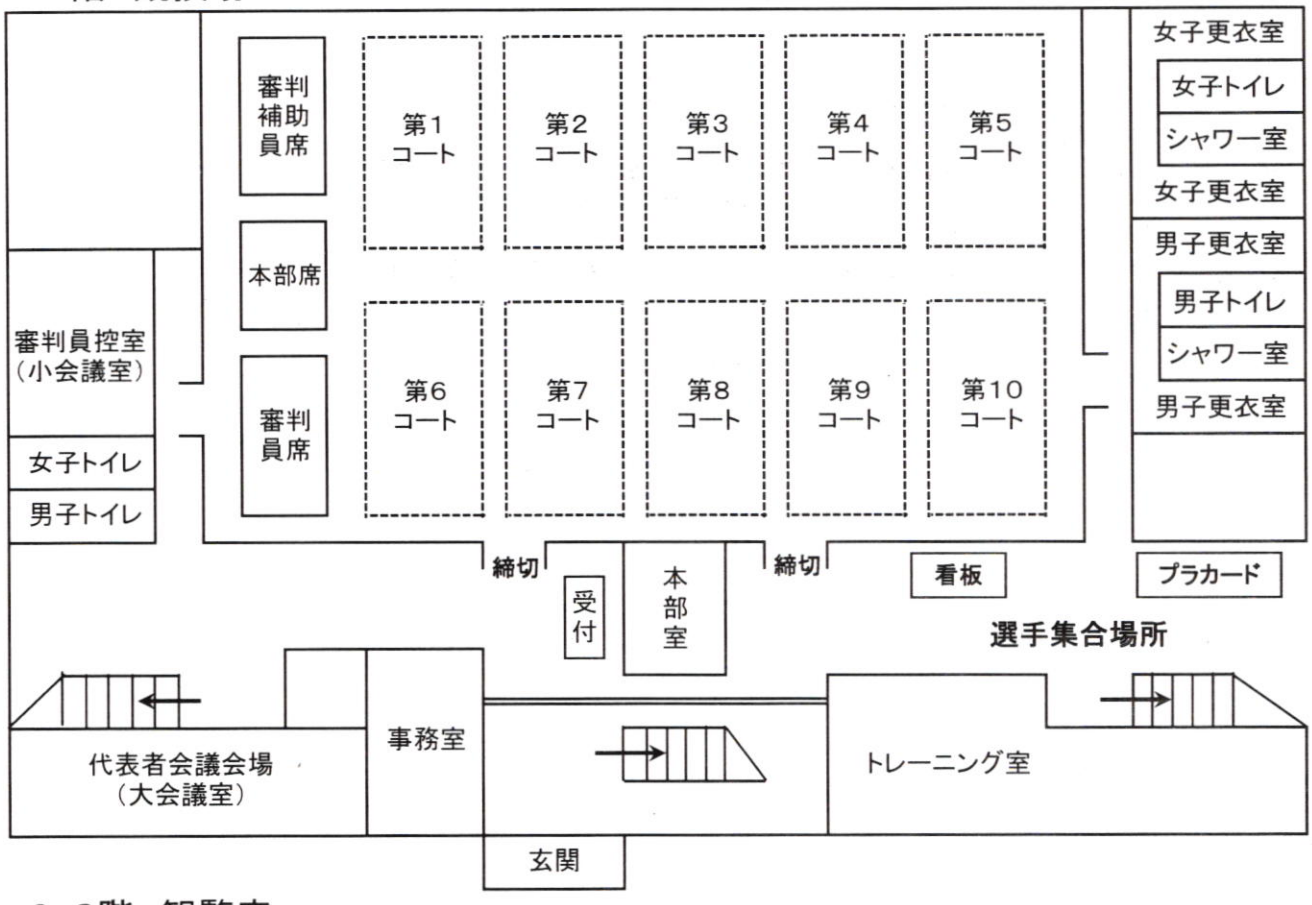
1. 平成２２年度（財）日本バドミントン協会競技規則及び同公認審判員規程により運営します。
2. すべてのゲームにおいて、一方のサイドが１１点になったら６０秒を超えないインターバルを認めます。また、すべてのマッチの第１ゲームと第２ゲームの間、第２ゲームと第３ゲームの間に 120 秒を超えないインターバルを認めます。
3. 各コートのコーチングシートは、監督、コーチ、マネージャーのみ使用できます（２名まで）。試合にふさわしい服装に留意して下さい。
4. 各コートのベンチに入ることのできる者は、団体戦の場合は当該チームの団体戦登録選手のみです。個人戦ではベンチを設けません。
5. 主審、線審、得点表示係は三重県バドミントン協会が行います。
6. 汗などでコートが濡れた場合は、主審の指示により線審が処置をします。
7. プレーヤーはどんな事があっても、体力や息切れの回復を目的に、またはアドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはいけません。
8. 選手が試合中にアドバイスを受けることができるのは、シャトルがインプレーでない場合に限ります。
9. プレーヤーは第１６条第２項のインターバルを除き、マッチが終了するまで主審の許可なしにコートを離れてはいけません。

体育館使用上の注意

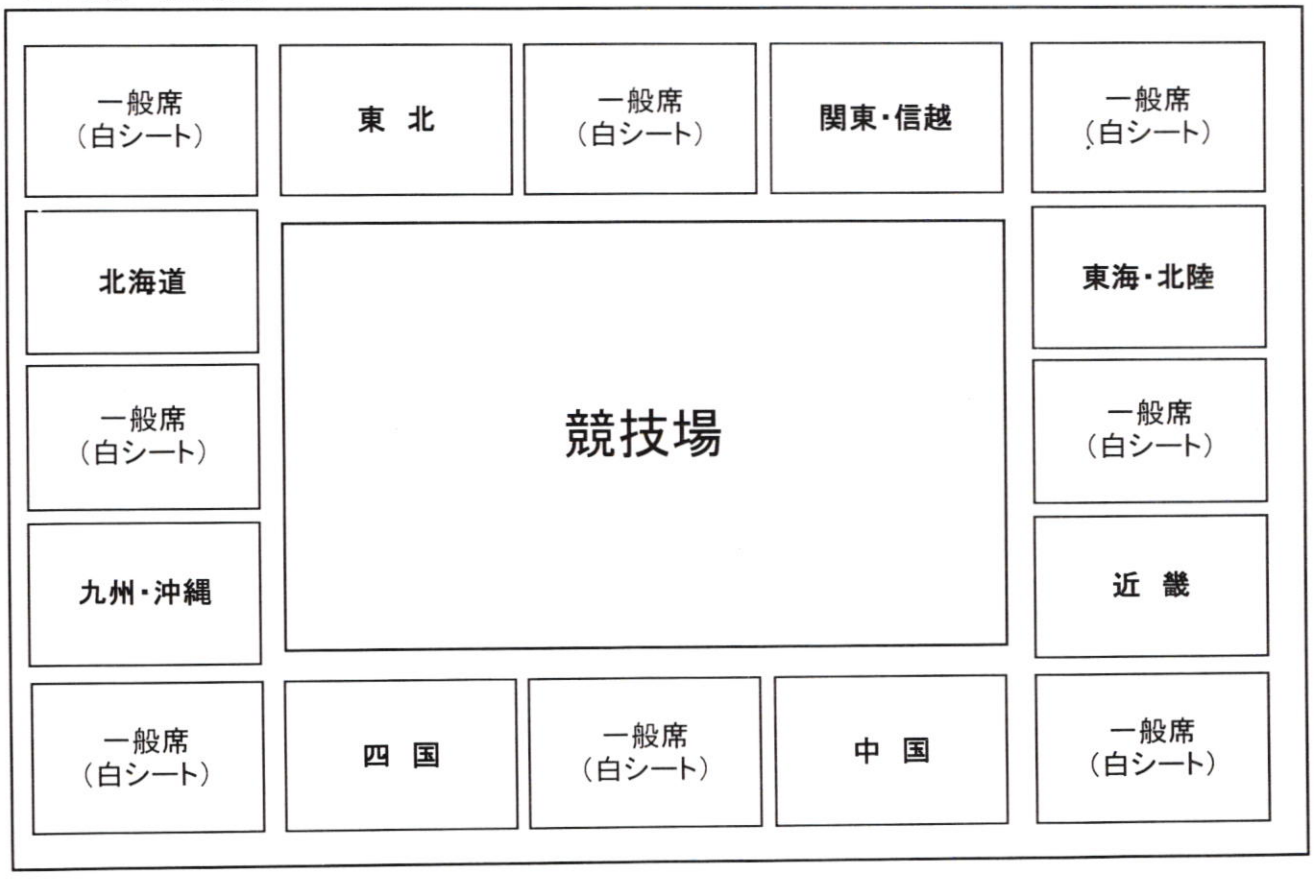
1. 大会当日は８：００に開場します。８：４０までは地区指定のコートで練習できます。
2. 学生としてのマナーを十分心がけてください。
3. 体育館内１階は土足禁止です。体育館入り口で上履に履き替えて下さい。
4. 貴重品、その他所持品は各自の責任において管理して下さい。
5. ２・３階観覧席は地区ごとに分けています。
6. 飲食はロビーまたは観覧席で行うこととし、競技フロアでは原則禁止です。ただし、競技中の水分補給については、ふた付きの容器を使用する場合に限り許可します。ベンチへのクーラーボックスの持ち込みは禁止します。
7. 会場でのフラッシュ撮影は、競技の妨げになりますので禁止します。
8. ごみは各校の責任においてお持ち帰りください。ゴミ袋は本部で用意しておりますので、必要な学校は本部まで申し出てください。
9. 更衣室及びシャワー室（有料）はご自由に利用できます。

大 会 会 場 図

1階　競技場



2・3階　観覧席



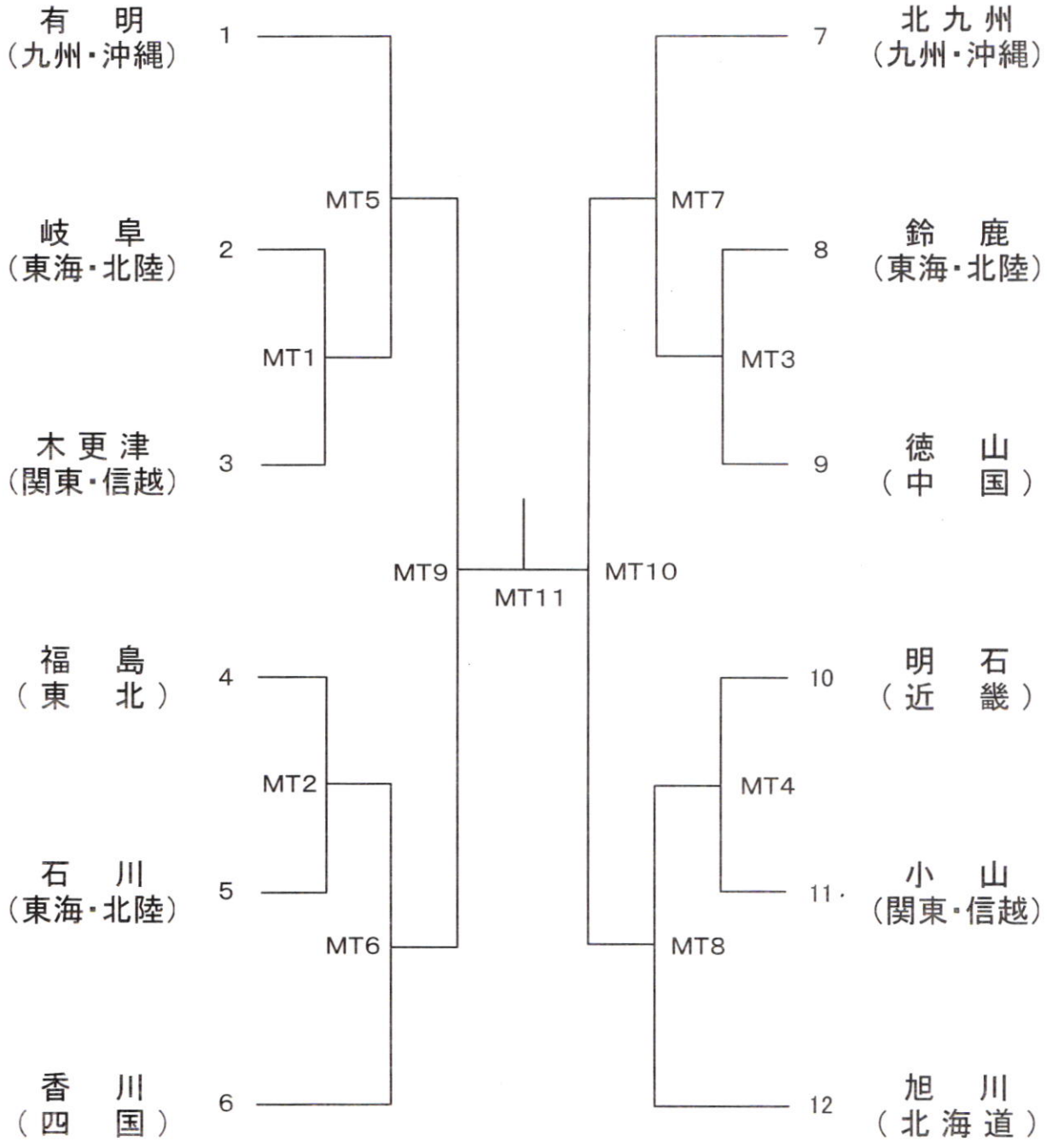
タイムテーブル

日	時刻	種別	コート番号									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
第1日目	8:00開場 ～8:40	練習	北海道	東北	関東 信越	東海 北陸 (男子)	東海 北陸 (女子)	九州 沖縄	四国	中国	近畿	個人戦 出場者
	9:00	開会式										
	9:40	団体戦	MT1		MT3			MT2		MT4		
	10:10											
			WT1		WT3			WT2		WT4		
	11:10		MT5		MT7			MT6		MT8		
	11:40											
			WT5		WT7			WT6		WT8		
	12:50		MT9		MT10			WT9		WT10		
	14:00			MT11					WT11			
	14:40	個人戦（複）	MD1	MD2	MD3	MD4		MD5	MD6	MD7	MD8	
	15:10		WD1	WD2	WD3	WD4		WD5	WD6	WD7	WD8	
	15:50		MD9	MD10	MD11	MD12		WD9	WD10	WD11	WD12	
	16:30			MD13		MD14			WD13		WD14	
	17:10				MD15					WD15		
第2日目	8:00開場 ～8:40	練習										
	9:00	個人戦（単）	MS1	MS2	MS3	MS4		MS5	MS6	MS7	MS8	
	9:30		WS1	WS2	WS3	WS4		WS5	WS6	WS7	WS8	
	10:10		MS9	MS10	MS11	MS12		WS9	WS10	WS11	WS12	
	10:50			MS13		MS14			WS13		WS14	
	11:30				MS15					WS15		
	12:10	閉会式										

男子団体戦(MT)　　男子個人戦(複)(MD)　　男子個人戦(単)(MS)

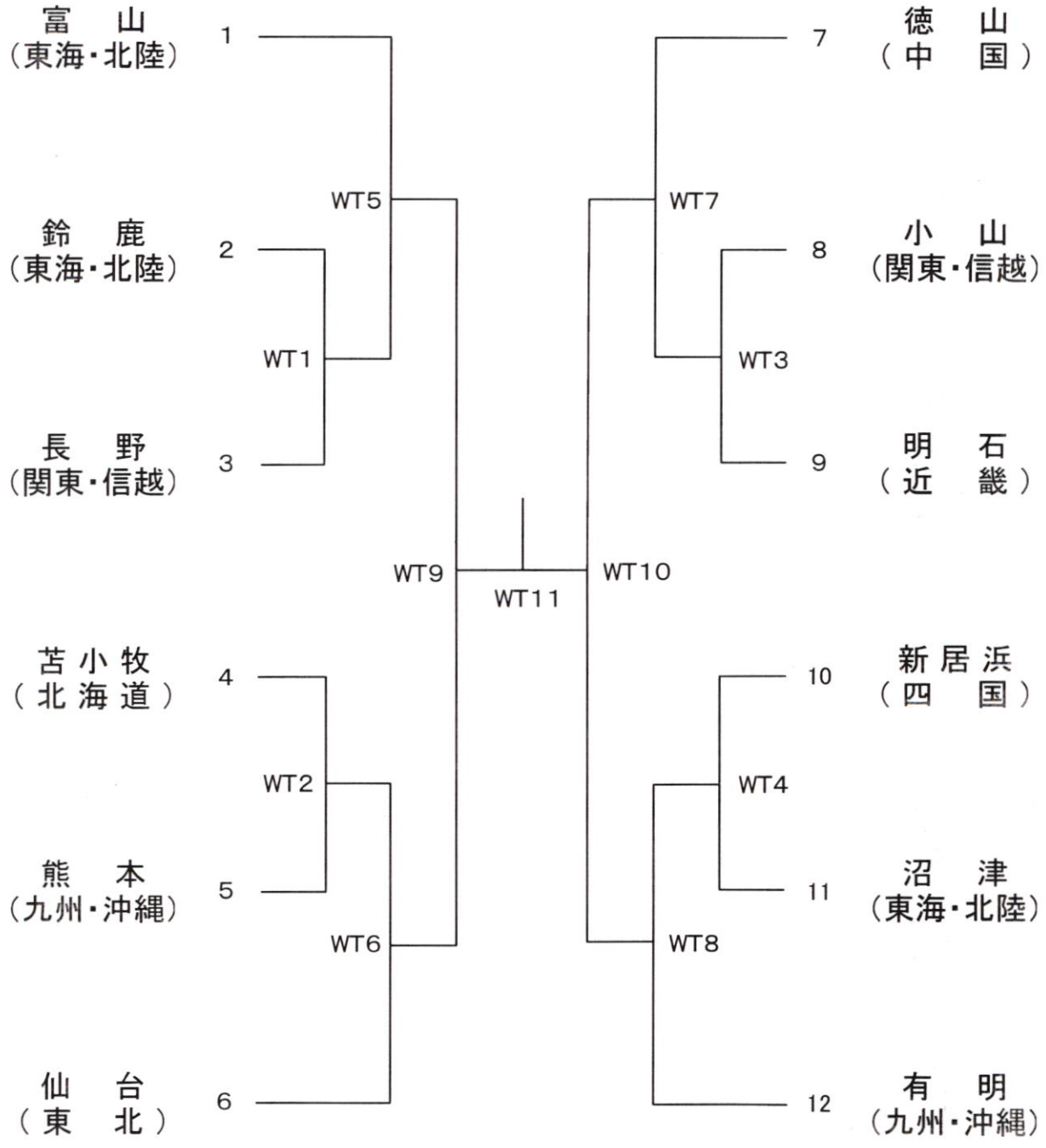
女子団体戦(WT)　　女子個人戦(複)(WD)　　女子個人戦(単)(WS)

1. 男子団体戦



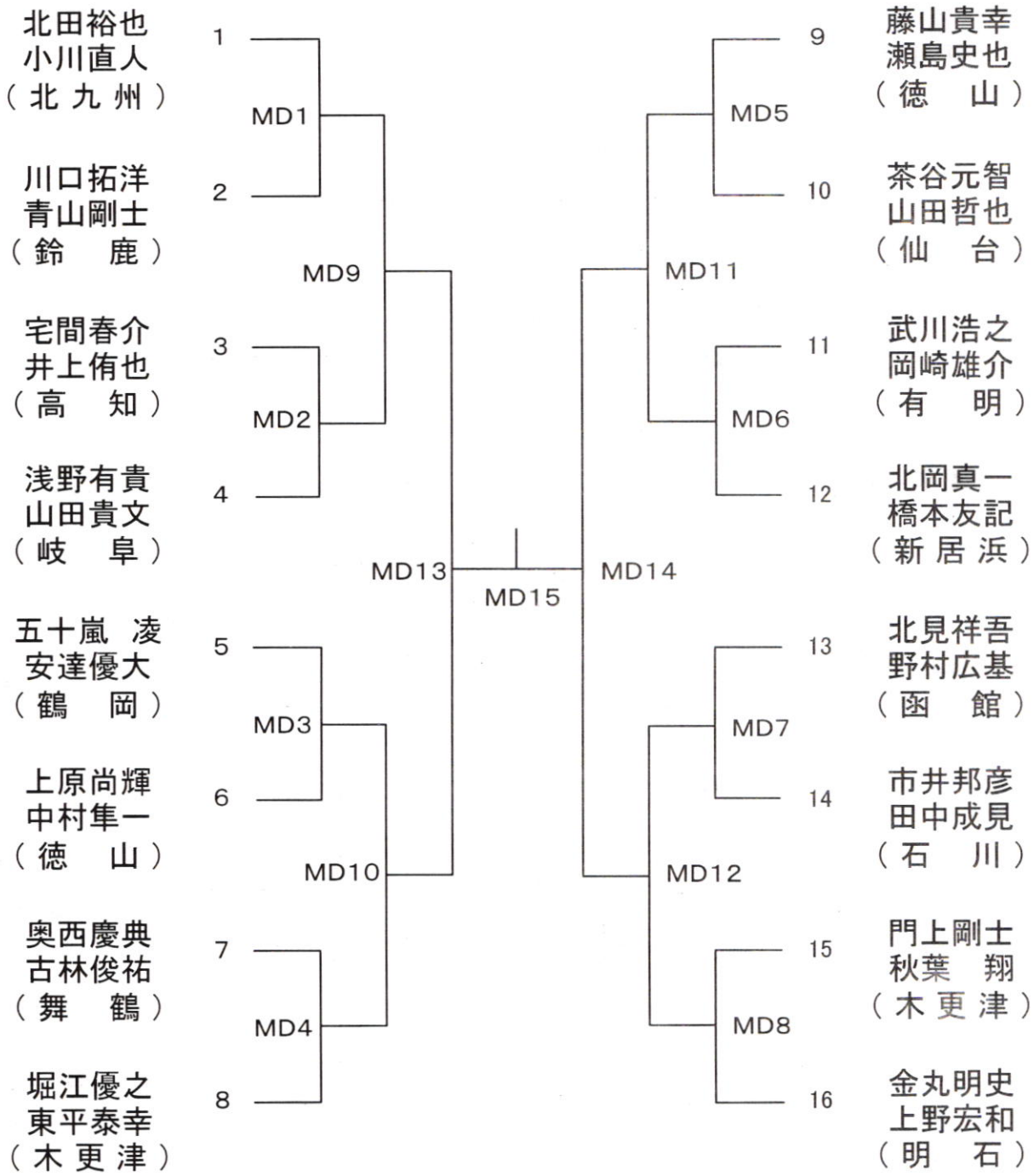
優勝		準優勝		第三位	

2. 女子団体戦



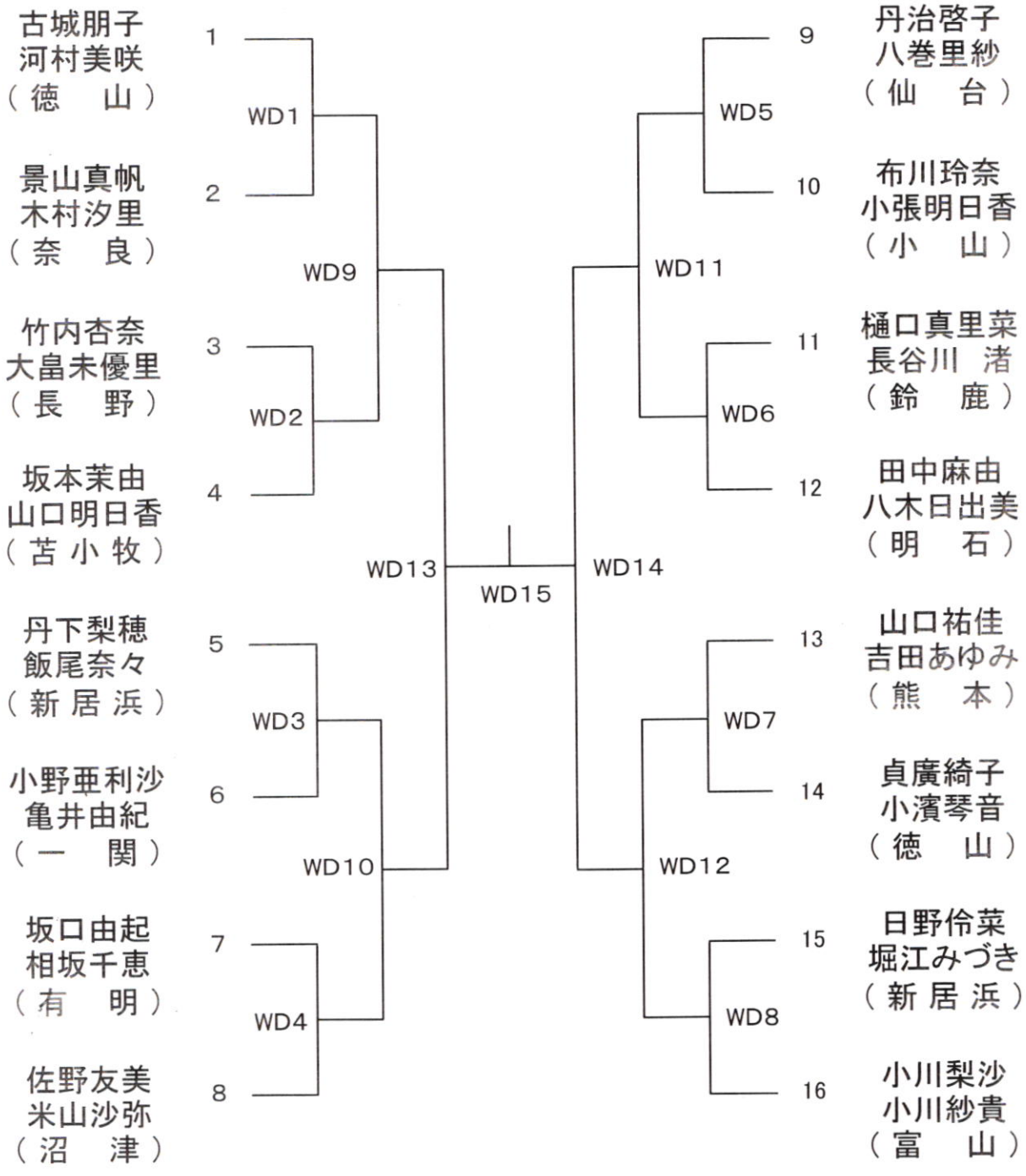
優勝		準優勝		第三位	

3. 男子個人戦(複)



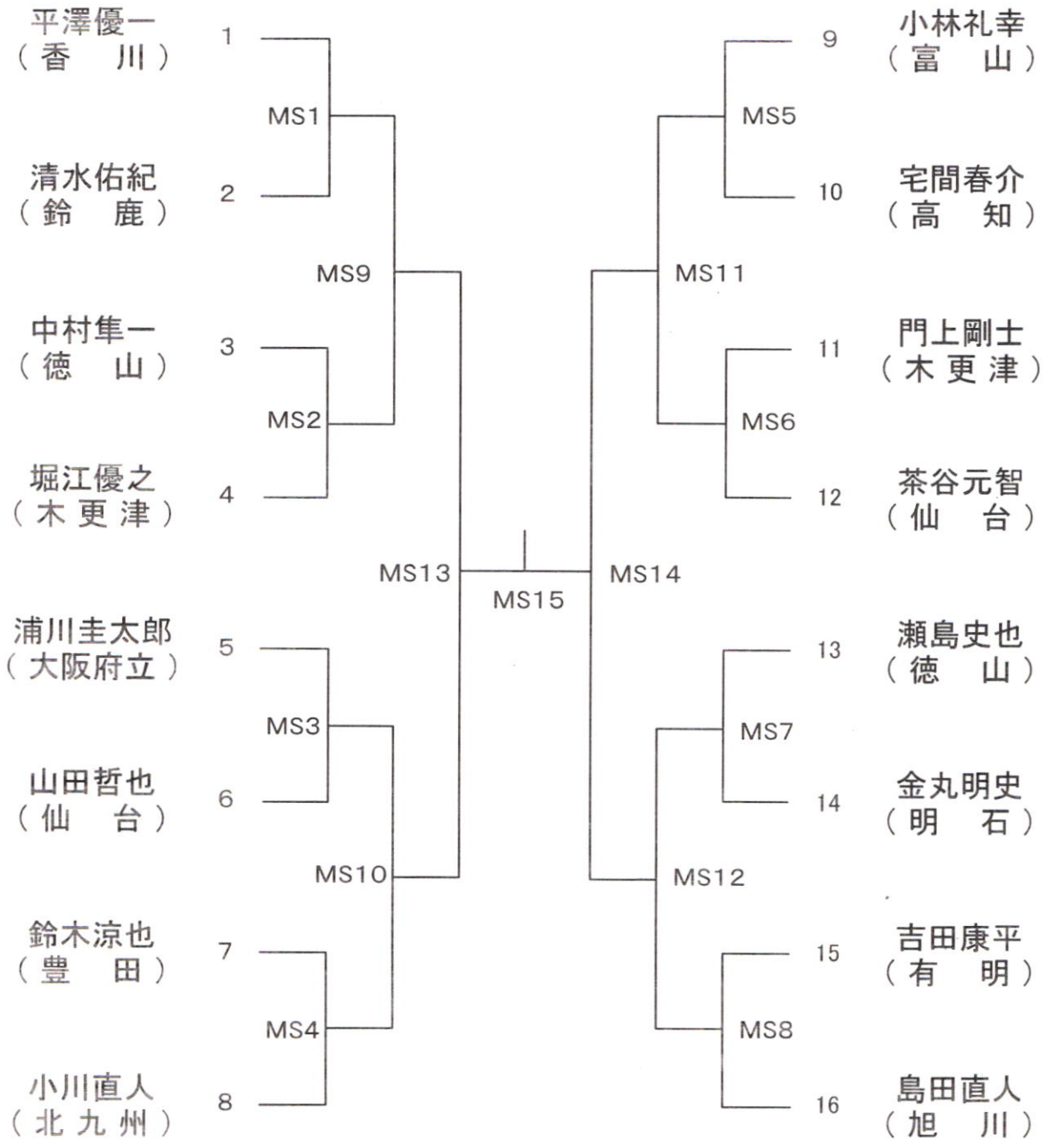
優勝		準優勝		第三位	

4. 女子個人戦(複)



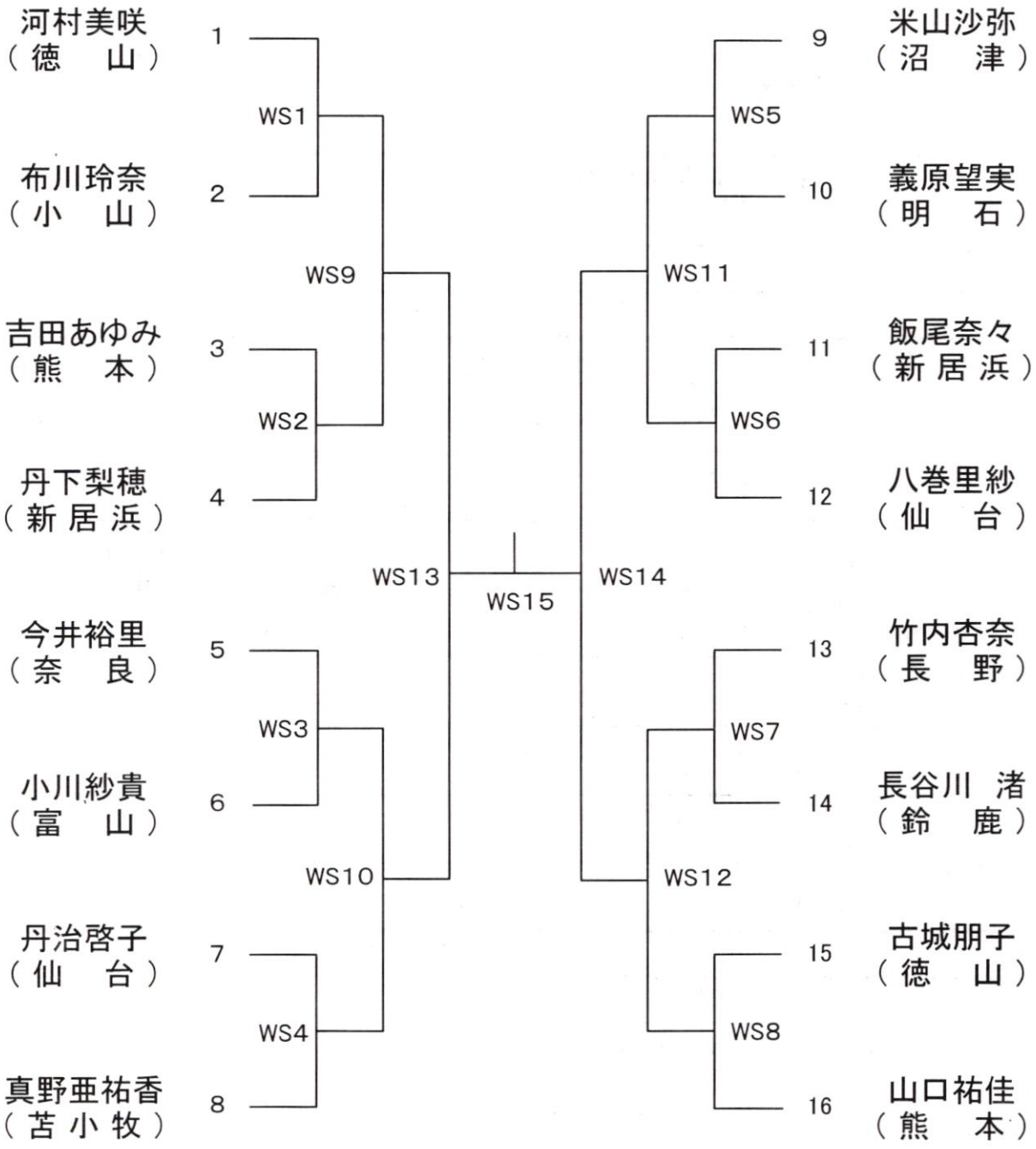
優勝		準優勝		第三位	

5. 男子個人戦(単)



優勝		準優勝		第三位	

6. 女子個人戦(単)



優勝		準優勝		第三位	

選 手 名 簿

選手名の〇印は主将
団体・個人戦出場欄の囲み数字は地区順位

北海道地区

学校名	旭川工業高等専門学校
監督	宮越昭彦
コーチ	
マネージャー	

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	さの よしゆき 佐野良之	5	①		
2	さとう しゅん 佐藤駿	5	①		
3	いいだ ひろき 飯田浩喜	5	①		
4	よしだ こうへい 吉田昂平	4	①		
5	しまだ なおと 島田直人	3	①		①
6	くろさき れい 黒崎嶺	3	①		
7	なかた かずき 中田和輝	3	①		
8	おおうら けんたろう 大浦健太郎	1	①		

学校名	苫小牧工業高等専門学校
監督	浅見廣樹
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	さかもと まゆ 坂本茉由	5	①	①	
2	やまぐち あすか 山口明日香	5	①	①	
3	おだ みさと 小田美里	4	①		
4	まの あゆか 真野亜祐香	1	①		①
5	にのみや ちさと 二宮千里	1	①		
6					
7					
8					

学校名	函館工業高等専門学校
監督	古俣和直
コーチ	
マネージャー	

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	きたみ しょうご 北見祥吾	5		①	
2	のむら ひろき 野村広基	5		①	
3					
4					

東北地区

学校名	福島工業高等専門学校
監督	松江俊一
コーチ	佐藤春香
マネージャー	佐藤あゆみ

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	いとう ひろのぶ 伊藤勲信	5	①		
2	ほしの ゆういち 星野佑一	4	①		
3	まとば しゅんすけ 的場駿介	4	①		
4	おおしお さとし 大塩智史	4	①		
5	しが たくみ 志賀匠	3	①		
6	わたなべ ともあき 渡邉智明	3	①		
7	さとう たいち 佐藤太一	2	①		
8	すずき けいと 鈴木啓人	2	①		

学校名	仙台高等専門学校(名取)
監督	野角光治
コーチ	佐藤文一
マネージャー	小関泰子

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	たんじ けいこ 丹治啓子	5	①	①	②
2	ふせ みさき 布施美咲	4	①		
3	かとう ふみこ 加藤史子	3	①		
4	やまだ なおみ 山田尚美	3	①		
5	むらおか よしみ 村岡慶美	2	①		
6	やまき りさ 八巻里紗	1	①	①	①
7	ささき あおい 佐々木葵	1	①		
8	ふがね ゆき 府金由樹	1	①		

学校名	鶴岡工業高等専門学校
監督	窪田眞治
コーチ	江口宇三郎
マネージャー	佐藤郁也

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	いからし りょう 五十嵐凌	4		①	
2	あだち ゆうだい 安達優大	4		①	
3					
4					
5					
6					
7					
8					

学校名	一関工業高等専門学校
監督	三浦弘樹
コーチ	三浦千佳
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	おの ありさ 小野亜利沙	3		②	
2	かめい ゆき 亀井由紀	3		②	
3					
4					
5					
6					
7					
8					

学　校　名	仙台高等専門学校(名取)
監　督	生　田　信　之
コ　ー　チ	永　野　日出登
マネージャー	石　野　巻茉美

	男子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	ちゃや ゆきとし 茶谷元智	5		②	①
2	やまだ てつや 山田哲也	5		②	②
3					
4					
5					
6					
7					
8					

関東・信越地区

学校名	木更津工業高等専門学校
監督	歸山智治
コーチ	鈴木裕理
マネージャー	

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	ほりえ やすゆき 堀江優之	5	①	①	①
2	あだち なおあき 足立直朗	5	①		
3	かどかみ たけし 門上剛士	4	①	②	②
4	とうへい やすゆき 東平泰幸	4	①	①	
5	あきば しょう 秋葉翔	4	①	②	
6	いとう ともたけ 伊藤智武	3	①		
7					
8					

学校名	長野工業高等専門学校
監督	秋山正弘
コーチ	仲林大輔
マネージャー	平林さち子

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	おおはた みゆり 大畠未優里	3	①	①	
2	たけうち あんな 竹内杏奈	2	①	①	①
3	おりい まなみ 折井愛美	2	①		
4	ふじまつ まい 藤松舞	2	①		
5	なかむら くみ 中村紅実	5	①		
6	いけだ ゆい 池田ゆい	5	①		
7	みずた なお 水田奈央	1	①		
8	こすだ あや 小須田絢	1	①		

学校名	小山工業高等専門学校
監督	小野雄一
コーチ	滝村浩平
マネージャー	長谷川雅典

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	さとう まさし 佐藤雅士	5	②		
2	いしかわ ひろかず 石川裕一	5	②		
3	やいた さとし 矢板理志	4	②		
4	うがもち ゆうき 宇賀持勇樹	3	②		
5	いしだ はやと 石田隼斗	3	②		
6	ふじた まさや 藤田雅也	3	②		
7	あかまつ ゆうき 赤松佑基	3	②		
8	ながしま りゅうせい 永島竜成	3	②		

学校名	小山工業高等専門学校
監督	長田朋樹
コーチ	原彰良
マネージャー	荒巻綾

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	ぬのかわ れいな 布川玲奈	2	②	②	②
2	こばり あすか 小張明日香	2	②	②	
3	さとう りさ 佐藤里紗	2	②		
4	まつもと まき 松本真季	1	②		
5	かがみしま ひらり 鏡島ひらり	1	②		
6					
7					
8					

東海・北陸地区

学校名	鈴鹿工業高等専門学校
監督	奥野正明
コーチ	松尾亮太
マネージャー	見並憲

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	しみず ゆうき 清水佑紀	5	①		○
2	かわぐち たくみ 川口拓洋	5	①	○	
3	やすだ たいし 安田泰士	5	①		
④	あおやま たけし 青山剛士	4	①	○	
5	おおにし てつ 大西徹	4	①		
6	おこし りゅうと 起隆都	4	①		
7	いば ゆう 伊庭優	4	①		
8	やまもと そうし 山本創士	4	①		

学校名	富山高等専門学校(射水)
監督	山本桂一郎
コーチ	阿蘇司
マネージャー	森聡子

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	ながお あやか 長尾彩加	5	①		
②	おがわ りさ 小川梨沙	4	①	①	
3	やまざき みさと 山崎美里	3	①		
4	やち あやか 谷内彩香	3	①		
5	かわい あやか 河井彩香	3	①		
6	おがわ さき 小川紗貴	2	①	①	②
7	くりやま あおい 栗山葵	2	①		
8	おかべ ゆう 岡部由	4	①		

学校名	石川工業高等専門学校
監督	高野典礼
コーチ	下杏里
マネージャー	石田祥子

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	いちい くにひこ 市井邦彦	5	②	②	
2	たにや じゅんいち 谷屋淳一	4	②		
3	つだ まこと 津田真人	4	②		
4	たなか なりみ 田中成見	4	②	②	
5	はやし たかひろ 林貴広	3	②		
6	ながた のぶゆき 長田修至	2	②		
7	がんにょ ようすけ 元女陽介	1	②		
8	うけがわ けんと 受川健斗	1	②		

学校名	沼津工業高等専門学校
監督	押川達夫
コーチ	小松潤也
マネージャー	川口・直輝

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	よねやま さや 米山沙弥	2	②	②	①
2	さの ともみ 佐野友美	3	②	②	
③	のむら ゆきこ 野村有紀子	4	②		
4	むろふし ゆきな 室伏由紀菜	4	②		
5	ほりぐち りか 堀口梨佳	2	②		
6					
7					
8					

学校名	岐阜工業高等専門学校
監督	所　哲郎
コーチ	平岩裕太
マネージャー	川崎剛洋

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	あさの ゆうき 浅野有貴	5	○	①	
2	やまだ たかふみ 山田貴文	5	○	①	
③	ふるた かんし 古田勘士	4	○		
4	かがむ けん 各務憲	3	○		
5	かとり たけお 鹿取丈朗	3	○		
6	たち やすまさ 裁康将	3	○		
7	おけたに たかひろ 桶谷貴洋	3	○		
8	かとう たかひろ 加藤貴大	2	○		

学校名	鈴鹿工業高等専門学校
監督	奥野正明
コーチ	松尾亮太
マネージャー	岸本玲奈

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	ひぐち まりな 樋口真里菜	5	○	○	
2	はせがわ なぎさ 長谷川渚	5	○	○	○
3	なかお しずか 中尾静香	5	○		
4	こばやし ゆうこ 小林優子	4	○		
5	まつだ いよ 松田伊世	4	○		
6	さかもと わかこ 坂本和歌子	3	○		
7	きゅうの ゆりあ 久野友梨亜	3	○		
8					

学校名	富山高等専門学校(射水)
監督	山本桂一郎
コーチ	新開純子
マネージャー	岩屋太陽

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	こばやし のりゆき 小林礼幸	4			①
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

学校名	豊田工業高等専門学校
監督	今岡克也
コーチ	伊藤龍一
マネージャー	奥野旭洋

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	すずき りょうや 鈴木涼也	4			②
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

近畿地区

学校名	明石工業高等専門学校
監督	宮本行庸
コーチ	長嶋隆一
マネージャー	糟谷尚平

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	かなまる あきふみ 金丸明史	5	①	①	②
2	もうり あきひと 毛利聡人	5	①		
3	うえの ひろかず 上野宏和	4	①	①	
4	かじわら ゆうた 梶原雄大	4	①		
⑤	みわ なおと 三輪尚登	3	①		
6	うえはた しんたろう 上畑晋太郎	3	①		
7	はしもと ゆうき 橋本由輝	2	①		
8	くめ しゅんじ 久米俊治	2	①		

学校名	明石工業高等専門学校
監督	宮本行庸
コーチ	武田宇浦
マネージャー	安井佑佳

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	やぎ しょうこ 八木翔子	5	①		
2	よしはら のぞみ 義原望実	4	①		②
③	たなか まゆ 田中麻由	3	①	①	
4	たなか みさき 田中美沙紀	3	①		
5	やぎ ひでみ 八木日出美	3	①	①	
6	なかしま みつき 中島みつき	2	①		
7	しもはら すずか 下原寿々花	1	①		
8	たにの あおい 谷野葵	1	①		

学校名	舞鶴工業高等専門学校
監督	野毛宏文
コーチ	
マネージャー	上野瑛美理

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	おくにし よしのり 奥西慶典	5		②	
2	ふるばやし しゅんすけ 古林俊祐	3		②	
3					
4					
5					
6					
7					
8					

学校名	奈良工業高等専門学校
監督	鬼頭みずき
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	かげやま まほ 景山真帆	2		②	
2	きむら しおり 木村汐里	1		②	
3	いまい ゆり 今井裕里	1			①
4					
5					
6					
7					
8					

学　　校　　名	大阪府立工業高等専門学校
監　　督	岩　本　いづみ
コ　　ー　　チ	
マネージャー	西　坂　駿　亮

	男子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	うらかわ　けいたろう 浦　川　圭太郎	5			①
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

中国地区

学校名	徳山工業高等専門学校
監督	柳澤秀明
コーチ	近藤圭晃
マネージャー	上﨑皓貴

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	うえはら なおき 上原尚輝	5	①	②	
②	おかもと たかあき 岡本隆明	4	①		
3	あべ いっき 安部一輝	4	①		
4	もりもと たかすみ 森本貴純	4	①		
5	なかむら しゅんいち 中村隼一	3	①	②	②
6	ふじやま たかゆき 藤山貴幸	3	①	①	
7	みずの なおや 水野直也	3	①		
8	せしま ふみや 瀬島史也	2	①	①	①

学校名	徳山工業高等専門学校
監督	柳澤秀明
コーチ	北川勇
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	かたやま みのり 片山美乃里	5	①		
②	こじょう ともこ 古城朋子	3	①	①	②
3	かわむら みさき 河村美咲	3	①	①	①
4	さだひろ あやこ 貞廣綺子	3	①	②	
5	いまい えりか 今井瑛里夏	2	①		
6	こはま ことね 小濱琴音	2	①	②	
7					
8					

四国地区

学校名	香川高等専門学校(高松)
監督	吉永慎一
コーチ	
マネージャー	山川啓太

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	ほそかわ たかき 細川隆喜	5	①		
2	ひらさわ ゆういち 平澤優一	4	①		①
3	おか けんいちろう 岡健一郎	4	①		
④	むらかみ なおや 村上尚哉	3	①		
5	よこい たくや 横井拓矢	2	①		
6	おかうち いっぺい 岡内一平	2	①		
7	はん さだひろ 韓定浩	1	①		
8	まつだ しょうご 松田将吾	1	①		

学校名	新居浜工業高等専門学校
監督	矢野潤
コーチ	
マネージャー	尾上哲也

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	たんげ りほ 丹下梨穂	4	①	①	①
2	いいお あゆみ 飯尾歩美	5	①		
3	おおた あんず 大田杏	5	①		
4	いいお なな 飯尾奈々	3	①	①	②
5	ひの れいな 日野伶菜	3	①	②	
6	ほりえ みづき 堀江みづき	2	①	②	
7	しのはら いずみ 篠原いずみ	2	①		
8	はしもと ちぐさ 橋本千草	1	①		

学校名	新居浜工業高等専門学校
監督	矢野潤
コーチ	
マネージャー	一色謙

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	きたおか しんいち 北岡真一	2		①	
2	はしもと ゆうき 橋本友記	2		①	
3					
4					
5					
6					
7					
8					

学校名	高知工業高等専門学校
監督	岸本誠一
コーチ	
マネージャー	

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
1	たくま しゅんすけ 宅間春介	3		②	②
2	いのうえ ゆうや 井上侑也	3		②	
3					
4					
5					
6					
7					
8					

九州・沖縄地区

学校名	有明工業高等専門学校
監督	中島洋典
コーチ	菱岡憲司
マネージャー	村上龍平

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	たけかわ ひろゆき 武川浩之	5	①	②	
2	にしかわ かずたか 西川和孝	5	①		
3	やの ふみや 矢野史也	5	①		
4	ふじもと しゅんいち 藤本駿一	5	①		
5	さくらぎ あつひろ 櫻木淳裕	4	①		
6	おかざき ゆうすけ 岡崎雄介	3	①	②	
7	よしだ こうへい 吉田康平	3	①		②
8	たけかわ としや 武川隼也	3	①		

学校名	有明工業高等専門学校
監督	中島洋典
コーチ	菱岡憲司
マネージャー	立野文

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	うしじま ゆか 牛島由夏	4	①		
2	しみず ゆか 清水邑佳	4	①		
3	いちき まほ 一木麻帆	4	①		
4	さかぐち ゆき 坂口由起	3	①	②	
5	あいさか ちえ 相坂千恵	3	①	②	
6	おくむら あおい 奥村葵	1	①		
7	いしかわ りな 石川莉奈	1	①		
8					

学校名	北九州工業高等専門学校
監督	白神宏
コーチ	有田友紀
マネージャー	國廣和樹

	男子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	わたなべ ゆうだい 渡辺雄大	5	②		
2	きただ ゆうや 北田裕也	4	②	①	
3	なんば ともや 灘波朋也	4	②		
4	さみんだ サミンダ	3	②		
5	おがわ なおと 小川直人	3	②	①	①
6	たなか とおる 田中徹	3	②		
7	くどう さとる 工藤悟	2	②		
8	きむら たかし 木村孝	1	②		

学校名	熊本高等専門学校(八代)
監督	濱辺裕子
コーチ	
マネージャー	中村吉孝

	女子選手名	学年	団体	個人 複	個人 単
①	やまぐち ゆか 山口祐佳	5	②	①	①
2	ほんだ ちえ 本多千恵	5	②		
3	つのだ ひかる 角田光	5	②		
4	よしだ あゆみ 吉田あゆみ	4	②	①	②
5	かもいけ ちあき 鴨池智耀	3	②		
6					
7					
8					

栄　光　の　記　録

大会	会場	種目	1　位	2　位	3　位	
第一回	旭川	団体	宮城	長岡	佐世保	釧路
		個人(複)	山本和徳 平間次男 (宮城)	小林俊仁 池為弘 (旭川)	阿部順一 吉井正浩 (苫小牧)	
		個人(単)	小林俊仁 (旭川)	池為弘 (旭川)	本間道英 (長岡)	
第二回	宮城	団体	宮城	旭川	佐世保	長岡
		個人(複)	昆野良久 太田博道 (宮城)	小野裕 松浦勇 (宮城)	小山馨 谷茂則 (福井)	玉村嘉男 小竹原勝浩 (福井)
		個人(単)	昆野良久 (宮城)	金山尚幸 (高松)	小山馨 (福井)	小野裕 (宮城)
第三回	福井	団体	宮城	長岡	福井	旭川
		個人(複)	土田実 土田外志夫 (富山)	堀江定 永桶俊一 (長岡)	小野裕 松浦勇 (宮城)	大須賀弘行 竹内実 (宮城)
		個人(単)	大須賀弘行 (宮城)	山本憲幸 (旭川)	金山尚幸 (高松)	大久保ひとし (舞鶴)
第四回	米子	団体	長岡	米子	新居浜	鶴岡
		個人(複)	中本泰司 山本明良 (米子)	山田和彦 大須賀弘行 (宮城)	田沢寿一 館山健逸 (八戸)	涌井正樹 神田実 (長岡)
		個人(単)	中本泰司 (米子)	日野豊 (新居浜)	砂野修治 (新居浜)	小竹原勝浩 (福井)
第五回	新居浜	団体	新居浜	長岡	米子	宮城
		個人(複)	涌井正樹 神田実 (長岡)	日野豊 砂野修治 (新居浜)	田沢寿一 館山健逸 (八戸)	大須賀弘行 工藤洋之 (宮城)
		個人(単)	涌井正樹 (長岡)	日野豊 (新居浜)	中本泰司 (米子)	林浩一郎 (長岡)
第六回	北九州	団体	新居浜	米子	宮城	石川
		個人(複)	白石健司 堀内敬一 (新居浜)	中野浩之 酒井充英 (石川)	林浩一郎 岡村孝生 (長岡)	小野隆則 小島克 (北九州)
		個人(単)	林浩一郎 (長岡)	中本泰司 (米子)	山本明良 (米子)	蜂谷順 (茨城)
第七回	奈良	団体	石川	米子	高知	福島
		個人(複)	酒井充英 中松章一 (石川)	南康一 平沢則昭 (福井)	伊藤浩 岡村孝生 (長岡)	広原洋司 小室勤三 (茨城)
		個人(単)	小田高博 (高知)	南康一 (福井)	吉見正 (茨城)	山根直樹 (津山)
第八回	東京	団体	福島	新居浜	長岡	富山
		個人(複)	広原洋司 小室勤三 (茨城)	坂井政彦 前田栄造 (富山)	小田高博 北村竜 (高知)	鶴田浩康 秋山亨 (新居浜)
		個人(単)	小田高博 (高知)	山根直樹 (津山)	小谷清史 (米子)	中西英夫 (東京)
第九回	苫小牧	団体	福島	新居浜	旭川	東京
		個人(複)	大場岳史 田口義紀 (仙台電波)	太田海 阿部浩 (鶴岡)	城戸吉巳 秋山亨 (新居浜)	中西英夫 福田正宏 (東京)
		個人(単)	黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 (福島)	酒井謙一 (福島)	秋山亨 (新居浜)

大会	会場	種目		1位	2位	3位	
第十回	福島	団体		福島	新居浜	佐世保	旭川
		個人(複)		酒井謙一 黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 薄葉淳 (福島)	中西英夫 福田正宏 (東京)	田中博幸 山口誠 (佐世保)
		個人(単)		黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 (福島)	井出利秀 (佐世保)	渡邊清隆 (佐世保)
第十一回	鈴鹿	団体		佐世保	茨城	津山	都立
		個人(複)		井出利秀 渡邊清隆 (佐世保)	西田光宏 谷本直文 (高知)	金浦新吾 横井善充 (新居浜)	薄葉淳 福田健太郎 (福島)
		個人(単)		井出利秀 (佐世保)	渡邊清隆 (佐世保)	薄葉淳 (福島)	堀部豊美 (苫小牧)
第十二回	津山	団体		佐世保	熊本電波	都立	福島
		個人(複)		六嘉孝信 郷健太郎 (熊本電波)	堀込竜也 元吉光一 (都立)	辻勉 木下聡 (佐世保)	西村雄 渡邊清隆 (佐世保)
		個人(単)		渡邊清隆 (佐世保)	元吉光一 (都立)	細川智之 (奈良)	田中真二 (宇部)
第十三回	新居浜	団体		佐世保	熊本電波	福島	富山
		個人(複)		渡邊清隆 濱野達矢 (佐世保)	野原嘉親 作内宗明 (富山)	林利和 樋口三明 (新居浜)	若林政昭 楢原健蔵 (神戸市立)
		個人(単)		渡邊清隆 (佐世保)	久保正高 (高知)	本木実 (熊本電波)	斎藤賢 (秋田)
第十四回	熊本	団体		熊本電波	東京	福島	新居浜
		男子	個人(複)	中島信頼 坂巻五郎 (東京)	上野敏弘 本木実 (熊本電波)	高畑憲明 持本治幸 (呉)	高畠剛 蔵本茂雄 (石川)
			個人(単)	中島信頼 (東京)	本木実 (熊本電波)	田中史八 (旭川)	高畑憲明 (呉)
		女子	個人(複)	小野祐里 三原久美 (新居浜)	安藤里美 新宅博子 (奈良)	松原ゆかり 斎藤早智子 (旭川)	中村律子 及川由紀 (一関)
			個人(単)	松原ゆかり (旭川)	上野真奈 (高知)	酒本亜希子 (津山)	安藤里美 (奈良)
第十五回	神戸	団体		福島	石川	旭川	・宇部
		男子	個人(複)	井上晃志 井上大輔 (新居浜)	田尻真一 柴垣竜一 (熊本電波)	小西貴生 松尾富雄 (石川)	松尾勝司 鎌田聡 (苫小牧)
			個人(単)	中村一義 (福島)	蔵本茂雄 (石川)	田尻真一 (熊本電波)	安藤毅 (奈良)
		女子	個人(複)	安藤里美 新宅博子 (奈良)	小野祐里 三原久美 (新居浜)	石橋友加 平田宏美 (有明)	斉藤早智子 松原ゆかり (旭川)
			個人(単)	安藤里美 (奈良)	松原ゆかり (旭川)	上野真奈 (高知)	平尾なみ (高知)
第十六回	茨城	団体		宇部	苫小牧	福島	新居浜
		男子	個人(複)	立石健一 城戸幸信 (有明)	本田秀一 松原輝 (長岡)	小笹優 渡辺秀樹 (福島)	井上大輔 宮本誠司 (新居浜)
			個人(単)	安藤毅 (奈良)	塩見浩二 (新居浜)	松岡利幸 (宇部)	ルディ・ハンジャ (鈴鹿)
		女子	個人(複)	泉真由美 築城久美子 (奈良)	三次真美 柴垣知美 (熊本電波)	平田宏美 宮本理恵 (有明)	三篠公美子 高橋千春 (苫小牧)
			個人(単)	平田宏美 (有明)	柴垣知美 (熊本電波)	松原ゆかり (旭川)	谷智美 (呉)

大会	会場	種目		1　位	2　位	3　位	
第十七回	米子	団体		宇部	有明	長岡	奈良
		男子	個人(複)	安藤毅 岸谷征典 (奈良)	松尾勝司 鎌田聡 (苫小牧)	立石健一 城戸幸信 (有明)	松原輝 高橋章 (長岡)
			個人(単)	安藤毅 (奈良)	高橋章 (長岡)	安田春二 (高松)	牧嶋隆光 (有明)
		女子	個人(複)	泉真由美 築城久美子 (奈良)	高橋千春 戸子台明日香 (苫小牧)	岩佐美佳 稲田真由子 (米子)	福島千夏 渡辺真由子 (石川)
			個人(単)	泉真由美 (奈良)	松原ゆかり (旭川)	青山美由紀 (秋田)	稲田真由子 (米子)
第十八回	八戸	団体		苫小牧	有明	佐世保	福島千夏
		男子	個人(複)	福家信洋 山口真治 (奈良)	鎌田聡 井口一行 (苫小牧)	板橋淳一 古橋健 (仙台電波)	磯部貴弘 堺博明 (富山)
			個人(単)	エディ・スウェイト (久留米)	高橋章 (長岡)	鈴木直人 (福島)	福家信洋 (奈良)
		女子	個人(複)	平田宏美 永松瑞穂 (有明)	松原ゆかり 楠野由佳 (旭川)	伊藤寿子 大久保範子 (宮城)	泉真由美 築城久美子 (奈良)
			個人(単)	柴垣智美 (熊本電波)	永松瑞穂 (有明)	泉真由美 (奈良)	鴨川奈緒 (東京)
第十九回	舞鶴	団体		奈良	函館	北九州	呉
		男子	個人(複)	浅野慎吾 古橋健 (仙台電波)	辻本智彦 小池幸裕 (宮城)	前田孝彦 園田高士 (八代)	下田託郎 小川修 (苫小牧)
			個人(単)	古橋健 (仙台電波)	本山宏士 (呉)	福家信洋 (奈良)	高橋章 (長岡)
		女子	個人(複)	平田宏美 永松瑞穂 (有明)	稲田真由子 佐藤久美 (米子)	植松悦子 塩崎雪乃 (新居浜)	伊藤寿子 大久保範子 (宮城)
			個人(単)	柴垣智美 (熊本電波)	永松瑞穂 (有明)	稲田真由子 (米子)	鴨川奈緒 (東京)
第二十回	大分	団体		八代	宇部	旭川	佐世保
		男子	個人(複)	辻本智彦 小池幸裕 (宮城)	福家信洋 山口真治 (奈良)	宮崎宏志 川田恵寛 (宇部)	渡邊泰彦 高橋正亘 (函館)
			個人(単)	甲斐義樹 (北九州)	宮崎宏志 (宇部)	伊藤聖幸 (秋田)	小池幸裕 (宮城)
		女子	個人(複)	森崎優子 富田祐加 (八代)	渡辺真由子 稲沢理代 (石川)	鴨川奈緒 川畑千尋 (東京)	高橋千春 戸子台明日香 (苫小牧)
			個人(単)	柴垣智美 (熊本電波)	楠野由佳 (旭川)	稲沢理代 (石川)	堀内智美 (都城)
第二十一回	岐阜	団体		八代	仙台電波	苫小牧	呉
		男子	個人(複)	澤田浩介 横山弘 (高知)	斯波順一 齋藤太賀哉 (都立)	板橋明智 吉開亮介 (有明)	安藤俊雄 鹿屋啓一 (詫間電波)
			個人(単)	堺博明 (富山)	今村悦郎 (新居浜)	大江裕介 (岐阜)	仲山久也 (苫小牧)
		女子	個人(複)	鴨川奈緒 川畑千尋 (東京)	富田祐加 森崎優子 (八代)	渡辺真由子 稲沢理代 (石川)	中野裕貴枝 田中香織 (新居浜)
			個人(単)	鴨川奈緒 (東京)	山内沙織 (新居浜)	堀内智美 (都城)	楠野由佳 (旭川)

大会	会場	種目		1位	2位	3位	
第二十二回	八王子	団体		八代	高知	呉	宮城
		男子	個人(複)	鈴木崇史 菅原彰則 (宮城)	園上豊和 岩本雄治朗 (八代)	澤田浩介 横山弘 (高知)	齋藤太賀哉 鈴木文二朗 (都立)
			個人(単)	成毛章容 (東京)	滝澤貴志 (旭川)	横山弘 (高知)	澤田浩介 (高知)
		女子	個人(複)	堀内智美 臼井真美 (都城)	鈴木瑞恵 山内沙織 (新居浜)	東生恵 稲沢理代 (石川)	川畑千尋 林美紀子 (東京)
			個人(単)	堀内智美 (都城)	山内沙織 (新居浜)	稲沢理代 (石川)	東久美子 (鹿児島)
第二十三回	南国	団体		北九州	東京	仙台電波	新居浜
		男子	個人(複)	山田耕輔 有田友紀 (北九州)	板橋明智 吉開亮介 (有明)	大上真樹 宮崎篤 (米子)	成毛章容 川路武司 (東京)
			個人(単)	成毛章容 (東京)	横山弘 (高知)	宮崎篤 (米子)	園上豊和 (八代)
		女子	個人(複)	則元由美 福本弥生 (北九州)	堀内智美 臼井真美 (都城)	隠地宏恵 川﨑可奈子 (奈良)	川畑千尋 大山美香 (東京)
			個人(単)	福本弥生 (北九州)	則元由美 (北九州)	山内沙織 (新居浜)	岡田真理子 (秋田)
第二十四回	函館	団体		北九州	八代	苫小牧	仙台電波
		男子	個人(複)	山田耕輔 有田友紀 (北九州)	園上豊和 岩本雄治朗 (八代)	松澤知紀 沢井陽介 (富山)	奥山洋輔 立花亮平 (仙台電波)
			個人(単)	吉開亮介 (有明)	成毛章容 (東京)	奥山洋輔 (仙台電波)	平岡旭洋 (鹿児島)
		女子	個人(複)	則元由美 福本弥生 (北九州)	川畑千尋 大山美香 (東京)	槍野可奈 井上絵美 (詫間電波)	隠地宏恵 川﨑可奈子 (奈良)
			個人(単)	福本弥生 (北九州)	槌田恵理香 (明石)	隠地宏恵 (奈良)	則元由美 (北九州)
第二十五回	呉	団体		北九州	東京	富山	佐世保
		男子	個人(複)	山田耕輔 有田友紀 (北九州)	奥村仁尚 内田裕和 (北九州)	宮崎篤 筒井達也 (米子)	北野靖樹 元木大輔 (詫間電波)
			個人(単)	奥村仁尚 (北九州)	北野靖樹 (詫間電波)	大澤壮史 (苫小牧)	安井孝児 (高松)
		女子	個人(複)	隠地宏恵 川﨑可奈子 (奈良)	柿木美紀 岡部広奈 (有明)	林美紀子 大山美香 (東京)	槌田恵理香 北條郁子 (明石)
			個人(単)	隠地宏恵 (奈良)	槌田恵理香 (明石)	佐伯有希子 (富山商船)	三瓶かおり (函館)
第二十六回	仙台	団体		北九州	富山	有明	苫小牧
		男子	個人(複)	山田耕輔 有田友紀 (北九州)	奥村仁尚 内田裕和 (北九州)	越智大輔 真木敬順 (新居浜)	高橋茂樹 曽我部大輔 (新居浜)
			個人(単)	内田裕和 (北九州)	奥村仁尚 (北九州)	大澤壮史 (苫小牧)	笹井謙一 (奈良)
		女子	個人(複)	岡部広奈 柿木美紀 (有明)	隠地宏恵 木村友子 (奈良)	大山美香 鈴木加津美 (東京)	越智彩美 酒井静佳 (新居浜)
			個人(単)	栂野晴美 (八代)	柿木美沙 (有明)	隠地宏恵 (奈良)	三瓶かおり (函館)

大会	会場	種目		1　位	2　位	3　位	
第二十七回	牧園	団体		北九州	富山	明石	秋田
		男子	個人(複)	上田淳一 垰畑陽平 (北九州)	森川智也 岡憲司 (高松)	髙崎康弘 山下茂喜 (富山)	阿部真樹 千田章裕 (宮城)
			個人(単)	有田友紀 (北九州)	伊藤広明 (秋田)	安井孝児 (高松)	生田目晃志 (東京)
		女子	個人(複)	馬瀬口奈都絵 松井はるか (富山)	野口真奈美 下村美奈子 (米子)	栂野晴美 上田知里 (八代)	柿木美沙 立山喜美恵 (有明)
			個人(単)	栂野晴美 (八代)	柿木美沙 (有明)	久保静佳 (鳥羽商船)	佐伯由希子 (富山商船)
第二十八回	富山	団体		北九州	富山	秋田	明石
		男子	個人(複)	垰畑陽平 阿部陽輔 (北九州)	辻永圭吾 伊藤広明 (秋田)	髙崎康弘 山下茂喜 (富山)	中西亮 大石勇佑 (富山)
			個人(単)	安井孝児 (高松)	長嶋隆一 (明石)	辻永圭吾 (秋田)	玉井淳基 (北九州)
		女子	個人(複)	馬瀬口奈都絵 松井はるか (富山)	栂野晴美 上田知里 (八代)	赤瀬美紗 米元麻由美 (大島商船)	勝又礼奈 久保静佳 (鳥羽商船)
			個人(単)	栂野晴美 (八代)	柿木美沙 (有明)	松井はるか (富山)	久保静佳 (鳥羽商船)
第二十九回	東京	団体		北九州	鶴岡	明石	有明
		男子	個人(複)	中嶋祐紀 垰畑陽平 (北九州)	安孫子拓也 晴山桂輔 (宮城)	大沼喜也 菅原康之 (鶴岡)	中田孝広 山光唯斗 (釧路)
			個人(単)	伊藤広明 (秋田)	森川智也 (高松)	田上拓弥 (有明)	生田目晃志 (東京)
		女子	個人(複)	馬瀬口奈都絵 松井はるか (富山)	沖堀桐子 貞安美奈 (大島商船)	舟腰磨結実 粕谷知里 (鶴岡)	猿渡都 柿木美沙 (有明)
			個人(単)	松井はるか (富山)	舟腰磨結実 (鶴岡)	佐藤真美 (旭川)	栂野晴美 (八代)
第三十回	舞鶴	団体		北九州	高松	有明	鈴鹿
		男子	個人(複)	池上慶祐 田上拓弥 (有明)	中田孝広 山光唯斗 (釧路)	木村昂史 堤良広 (北九州)	山下茂喜 辻広大 (富山)
			個人(単)	垰畑陽平 (北九州)	堤良広 (北九州)	中田孝広 (釧路)	生田目晃志 (東京)
		女子	個人(複)	馬瀬口奈都絵 松井はるか (富山)	舟腰磨結実 粕谷知里 (鶴岡)	沖堀桐子 貞安美奈 (大島商船)	佐藤南 小野寺菜穂 (一関)
			個人(単)	松井はるか (富山)	佐藤真美 (旭川)	沖堀桐子 (大島商船)	柿木美沙 (有明)
第三十一回	新居浜	男子	団体	北九州	高松	鈴鹿	有明
			個人(複)	木村昂史 堤良広 (北九州)	田上拓弥 池上貴英 (有明)	新居良紀 近藤啓太 (新居浜)	中田孝広 山光唯斗 (釧路)
			個人(単)	木村昂史 (北九州)	森崇史 (高松)	中田孝広 (釧路)	辻広大 (富山)
		女子	団体	鶴岡	富山	新居浜	近畿地区選抜
			個人(複)	舟腰磨結実 粕谷知里 (鶴岡)	松井はるか 山下奈穂 (富山)	的場梢 村上由衣 (新居浜)	沖堀桐子 貞安美奈 (大島商船)
			個人(単)	松井はるか (富山)	沖堀桐子 (大島商船)	川口愛里 (近畿大学)	山口祐佳 (八代)

大会	会場	種目		1　位	2　位	3　位	
第三十二回	函館	男子	団体	北九州	高松	小山	有明
			個人(複)	北田裕也 小川直人 (北九州)	黒子征宏 嶺井幹彦 (小山)	平澤優一 細川隆喜 (高松)	田上拓弥 岡崎雄介 (有明)
			個人(単)	木村昂史 (北九州)	辻広大 (富山)	平澤優一 (高松)	堤良広 (北九州)
		女子	団体	鶴岡	富山商船	鈴鹿	徳山
			個人(複)	河村美咲 古城朋子 (徳山)	粕谷知里 舟腰佳織 (鶴岡)	村上真希 山本智子 (弓削商船)	山下奈穂 山崎由貴 (富山)
			個人(単)	沖堀桐子 (大島商船)	貞安美奈 (大島商船)	三浦千佳 (一関)	粕谷知里 (鶴岡)
第三十三回	福岡	男子	団体	有明	函館	高松	北九州
			個人(複)	北田裕也 小川直人 (北九州)	田上拓弥 池上貴英 (有明)	五十嵐凌 佐藤一誠 (鶴岡)	大西貴博 大越聴 (函館)
			個人(単)	岡崎雄介 (有明)	武川浩之 (有明)	宮原亮太 (米子)	平澤優一 (高松)
		女子	団体	富山商船	有明	徳山	宮城
			個人(複)	河村美咲 古城朋子 (徳山)	小川梨沙 小川紗貴 (富山商船)	佐野友美 米山沙弥 (沼津)	舟腰佳織 大場育美 (鶴岡)
			個人(単)	河村美咲 (徳山)	山口祐佳 (八代)	舟腰佳織 (鶴岡)	米山沙弥 (沼津)
		男子	団体				
			個人(複)				
			個人(単)				
		女子	団体				
			個人(複)				
			個人(単)				
		男子	団体				
			個人(複)				
			個人(単)				
		女子	団体				
			個人(複)				
			個人(単)				

祝

第４５回全国高等専門学校体育大会
第34回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

MIZUNO　YONEX　RSL since 1923 ENGLAND

GOSEN　REDSON TENNIS & BADMINTON

いい汗かこう！！

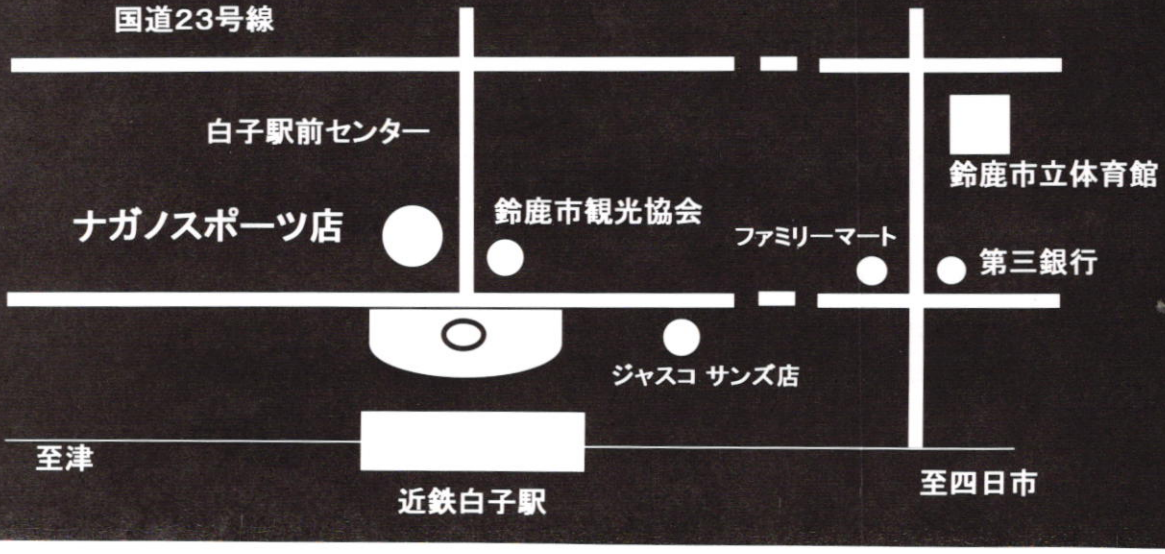
ナガノスポーツ

本店　鈴鹿市白子駅前21番8号 白子駅前センター

TEL　059－386－6111
FAX　059－386－9933
E－mail　naganosp@mecha.ne.jp

外商部　鈴鹿市中江島町16番20号

TEL & FAX 059－386－5113



マイル＆ポイントの
併せワザで次の旅が
おトクに実現する“多機能カード”
入会受付中！！

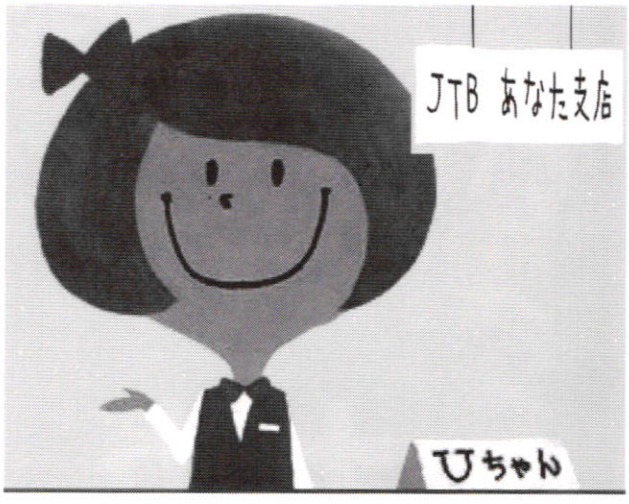
JTB旅card
http://tabicard.jp

JTB旅カード JMBの詳しい情報は

JTB旅カード JMB　検索

JTB四日市支店
三重県四日市市浜田町5－27第3加藤ビル
【店頭】TEL:059－353－8611
営業時間10:00～18:00
火曜定休
【団体】TEL:059－352－7341
営業時間09:30～17:30
日曜・祝日定休

いらっしゃいませ。
JTBあなた支店のUちゃんと申します。
私たちの合言葉は
「あなた視点で
旅の満足つくります。」です.



㊗第45回全国高等専門学校体育大会
バドミントン競技

よこやまスポーツ店

三重県津市大門２２－１９
TEL　０５９－２２７－１５８５
FAX　０５９－２２７－１５８５

www.yonex.co.jp



衝撃のスマッシュ。

世界最速スマッシュ！初速421km/h※

近年、高速化が著しいバドミントンの世界において、最速スマッシュスピードの実現を目的に開発されたフラッグシップモデル。タン・ブンホン選手（マレーシア）によるテストでは、前人未到の421km/hの初速を叩き出した！シャフトをよりスリムに、フレーム面もギリギリまで絞った、いわば体脂肪ゼロのアスリートのようなラケット。プレイヤーのポテンシャルを限界まで引き出すアークセイバーZ（ジー）-スラッシュ。この衝撃のスマッシュを体感して欲しい。

※（株）ナックイメージテクノロジー計測値

アークセイバーZ（ジー）-スラッシュ｜ARC-ZS
¥26,250（本体価格¥25,000）　日本製

NANOSCIENCE　CS CARBON NANOTUBE

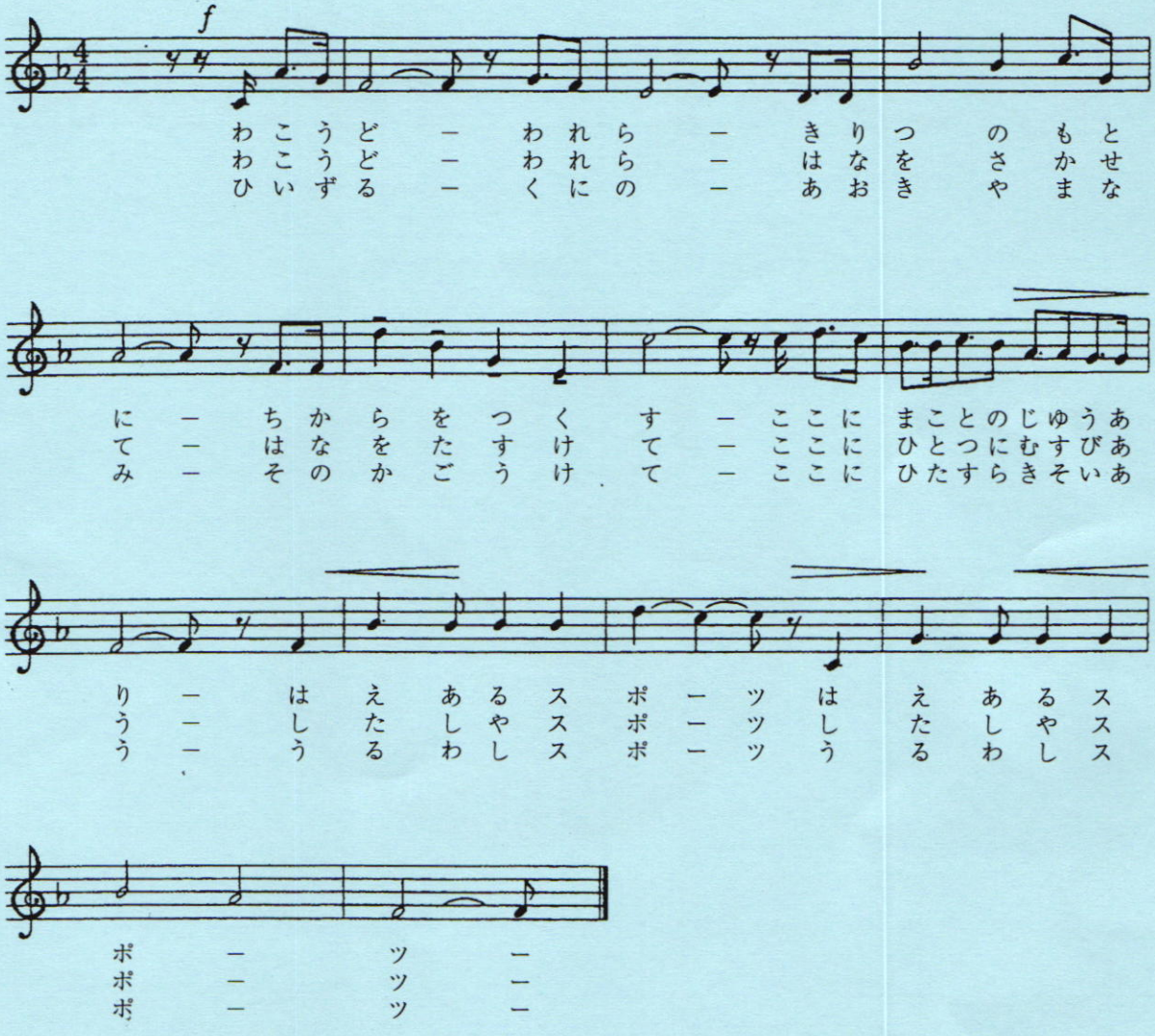
ARCSABER Z-SLASH

YONEX

全国高専体育大会の歌

山口誓子　作詞
大橋　博　作曲

行進曲



一、若人吾等
　規律の下に
　力を尽くす
　ここにまことの
　自由あり
　栄えあるスポーツ
　栄えあるスポーツ

二、若人吾等
　花を咲かせて
　花を援けて
　ここに一つに
　結び合ふ
　親しやスポーツ
　親しやスポーツ

三、日出づる国の
　青き山脈
　その加護受けて
　ここにひたすら
　競い合ふ
　美しスポーツ
　美しスポーツ

大会スローガン

心にきざめ！　青春の輝き



第４５回　全国高等専門学校体育大会

シンボルマーク